

令和 2 年度
松本市社会福祉協議会
事業報告書

社会福祉法人 松本市社会福祉協議会



目次

令和2年度 松本市社会福祉協議会 事業報告総括	1～2
-------------------------	-----

1 会務の運営

理事会・評議員会・監査等	3～4
苦情等の対応	5
新型コロナウイルス感染症対策	5～6

2 地域福祉事業の推進

地域福祉事業	7～10
ボランティアセンター活動事業	11～15
福祉啓発事業	16
プラチナセンター事業	17～18
児童福祉事業	19～21

3 生活福祉事業の推進

生活支援体制整備事業	22
自立支援事業	22
生活就労支援センター事業（まいさぼ松本）	23
成年後見支援センター事業	23～24
地域包括支援センター事業	25～26
有償生活支援事業（つむぎちゃんサポート）	27
高齢者・障害者等への生活福祉関連事業	28

4 介護保険事業の推進

介護保険事業	29～32
--------	-------

5 障害者福祉事業の推進

障害者在宅支援事業	33
障害者通所・就労支援施設の運営	
しいのみ学園	34～35
心身障害者福祉センター	35～37
希望の家	37～40

岡田希望の家	41～43
障がい者就労センター・はた	44～46
南ふれあいホーム	46～48
北ふれあいホーム	49～50
グループホーム井川城	50～51
新たなグループホームの整備	51

6 施設の管理運営

総合社会福祉センター・梓川福祉センター・北部福祉複合施設	52
奈川社会就労センター	52～53
奈川ふれあいの家・ほのぼの広場	53

7 団体の活動・支援

共同募金・日赤事業の推進	54
福祉団体の支援並びに連携	54

◆ 附属資料	55～67
--------	-------

令和2年度 松本市社会福祉協議会 事業報告総括

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、本会においても多くの事業が中止や縮小、利用者数の減など大きな影響がありました。各事業所及び職員に対し、対策本部会議の指揮の下で厳重な感染予防策を徹底し、介護・障害・児童福祉など、市民生活の維持のために不可欠なサービスを継続するとともに、コロナ禍により生活に困窮された方への支援など、関係機関と連携して業務を遂行しました。

地域福祉推進事業においては、令和2年度をもって計画期間満了となった第3期松本市地域福祉計画・地域福祉活動計画について、第3期活動計画の考察を行い、成果と課題を整理するとともに、地区からいただいた課題を整理しました。この成果と課題を踏まえ、取組みが不十分だった施策・事業等について重点的に取組むための第4期地域福祉活動計画の策定作業を進め、3年度早期の計画策定を目指し計画案について広く意見を求める準備を進めてまいりました。また、新型コロナウイルス感染拡大は、人とひととのふれあい、交流を基本とする地域福祉事業に大きな影響を与え、多くの事業が中止等を余儀なくされましたが、今までの取組みのまとめや、知恵を絞り、在宅や屋外でできるボランティア活動など、工夫しながら取り組みました。

生活福祉事業においては、地域での生活支援等の調整役として取組みを始めて2年目となる地区生活支援員の配置については、新たに9地区へ配置したほか、配置した地区では、既存の生活支援の仕組みの拡充や新たな仕組みの構築、生活に関する課題や支援の担い手の掘り起こし・育成などに取り組みました。また、コロナ禍により職を失った方や収入が減少した方に対し、生活福祉資金の特例貸付の相談・受付を行ったほか、判断能力の低下した方の自立した日常生活支援や失業者等への就労支援など、行政や専門職と連携し困りごとの早期発見と相談支援を行いました。成年後見支援事業では、令和3年度からの中核機関の業務受託に関する準備や法人後見の受任、市民後見人の育成に取り組みました。

介護保険事業においては、年度当初から新型コロナウイルス感染症の対応に追われる1年となりました。日々の業務に加え、利用者・家族への周知や衛生用品の確保など、それぞれの事業において感染予防対策に重点を置いて運営をしてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症は利用者の不安を完全に拭うことはできず、利用控えや施設入所者へのサービス利用が制限されたほか、利用者の入所・入院、さらに退職した職員の補充が困難な状況も加わり、非常に厳しい経営となりました。

障害者支援事業においては、地域での共同生活を通じて自立した社会生活が送れるように支援を行うグループホームの新設整備について、検討組織を設置し事業実施計画を策定のうえ計画に基づき設計の実施、地元説明会の開催や事業用地の取得、建設工事の請負契約を締結し、令和3年6月末の竣工を目途に年度を越えた工事を進めました。また、就労継続支援事業では、コロナ禍の影響で休業を余儀なくされたほか、多くの活動の制限を受け、多くの施設で運営費収入、作業収入とも減少しました。

1 会務の運営

❖ 理事会・評議員会・監査等

(1) 理事会の開催

6月19日（第323回）

- ・松本市社会福祉協議会役員候補者の推薦について
- ・松本市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会事業報告について
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について
- ・第210回松本市社会福祉協議会評議員会の招集について
- ・第8回松本市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- ・グループホーム新設整備事業計画について（協議）
- ・会長及び常務理事の職務執行状況について（報告）
- ・新型コロナウイルス感染症対策について（報告）

7月6日（第324回）

- ・松本市社会福祉協議会副会長の選定について
- ・松本市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第1回補正予算について
- ・第211回松本市社会福祉協議会評議員会の招集について
- ・令和2年度松本市社会福祉大会被表彰候補者の審査について（協議）

9月10日（第325回・決議の省略）

- ・グループホーム新設整備事業計画の一部変更について

10月30日（第326回）

- ・松本市社会福祉協議会 評議員候補者の推薦について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会 社会福祉事業会計第2回補正予算について
- ・第212回松本市社会福祉協議会評議員会の招集について
- ・第9回松本市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- ・会長及び常務理事の職務執行状況について（報告）
- ・介護保険事業及び障害者支援事業等の収支状況について（報告）
- ・松本市 公の施設の指定管理者の指定申請について（報告）
- ・労働審判について（報告）
- ・新型コロナウイルス感染拡大による生活困窮者への資金貸付等対策について（報告）
- ・グループホーム新設整備事業について（報告）
- ・職員給与に係る人事院勧告について（報告）

2月4日（第327回・決議の省略）

- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第3回補正予算について
- ・第213回松本市社会福祉協議会評議員会の招集について

3月9日（第328回）

- ・松本市社会福祉協議会理事候補者の推薦について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第4回補正予算について
- ・令和3年度松本市社会福祉協議会事業計画について

- ・令和3年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支予算について
- ・第214回松本市社会福祉協議会評議員会の招集について
- ・苦情解決第三者委員の選任について
- ・第327回理事会及び第213回評議員会決議の省略による審議結果について（報告）
- ・山辺放課後児童クラブの受託等について（報告）
- ・居宅介護支援事業所の統合について（報告）
- ・成年後見制度利用促進における中核機関業務の受託について（報告）
- ・松本市公の施設の指定管理者の指定申請結果について（報告）
- ・第4期地域福祉活動計画の策定について（報告）

（2）評議員会の開催

7月6日（第210回・定時評議員会）

- ・松本市社会福祉協議会役員を選任について（2名）
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会事業報告について
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について
- ・グループホーム新設整備事業計画について（協議）
- ・新型コロナウイルス感染症対策について（報告）

9月23日（第211回・決議の省略）

- ・グループホーム新設整備事業計画の一部変更について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第1回補正予算について

11月9日（第212回）

- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第2回補正予算について
- ・介護保険事業及び障害者支援事業等の収支状況について（報告）
- ・松本市 公の施設の指定管理者の指定申請について（報告）
- ・労働審判について（報告）
- ・新型コロナウイルス感染拡大による生活困窮者への資金貸付等対策について（報告）
- ・グループホーム新設整備事業について（報告）

2月16日（第213回・決議の省略）

- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第3回補正予算について

3月19日（第214回）

- ・松本市社会福祉協議会理事の選任について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第4回補正予算について
- ・令和3年度松本市社会福祉協議会事業計画について
- ・令和3年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支予算について
- ・第327回理事会及び第213回評議員会決議の省略による審議結果について（報告）
- ・第4期地域福祉活動計画の策定について（報告）
- ・山辺放課後児童クラブの受託等について（報告）
- ・居宅介護支援事業所の統合について（報告）
- ・成年後見制度利用促進における中核機関業務の受託について（報告）
- ・松本市公の施設の指定管理者の指定申請結果について（報告）

(3) 監 査

5月29日に令和元年度事業執行状況、計算関係書類及び財産状況の監査を受け、いずれも適正であることが認められました。

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

6月19日（第8回）

・評議員（2名）の選任について

10月30日（第9回）

・評議員（1名）の選任について

(5) 令和2年度役員及び評議員報酬

（理事10名、監事3名、評議員13名）

会長(理事) 報酬 月100,000円（非常勤）

常務理事 報酬 月250,000円（常勤）

理 事 報酬支給額 計 161,000円（日額7,000円）（非常勤）

監 事 報酬支給額 計 84,000円（日額7,000円）（非常勤）

評 議 員 報酬支給額 計 259,000円（日額7,000円）（非常勤）

❖ 苦情等の対応

事業実施において発生した苦情等に対応するため、苦情解決システムを設置し早期の解決を図りました。

(1) 苦情解決システム

苦情解決第三者委員 3名

苦情解決責任者 1名

苦情解決責任者補佐 10名

苦情受付担当者 10名

(2) 苦情対応件数

令和2年度苦情受付件数 9件

（附属資料 3）

(3) 研修

苦情対応システム研修会

（期 日） 11月24日

（会 場） 松本市総合社会福祉センター 41・42会議室

（参加者） 18名（第三者委員、常務理事、職員）

（内 容） 長野県福祉サービス運営適正化委員会提供の動画視聴及び意見交換

❖ 新型コロナウイルス感染症対策

前年度に引き続き「松本市社会福祉協議会新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、国・県・市が定めた事業所等における感染防止対策、職員の対応、会議・行事の取扱いなど、各種感染防止対策を進めました。また、感染拡大の影響を受け休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための資金貸付の相談・受付を行いました。

(1) 対策本部会議

第4回会議(4月6日)、第5回会議(4月15日)、第6回会議(4月27日)、第7回会議(5月8日)、第8回会議(6月2日)、第9回会議(7月30日)、第10回会議(10月6日)、第11回会議(11月10日)、第12回会議(12月25日)、第13回会議(1月8日)、第14回会議(2月9日)、第15回会議(3月5日)

(2) 各事業所における感染防止対策

国・県等の通知に基づき、特に介護保険事業所、障害者福祉施設において集団感染が発生しないよう、利用者・職員とも、消毒・咳エチケット・体調管理・利用及び出勤停止等の対応を行いました。特に、重症化する恐れのある利用者が通所等する事業所においては、通所人員の調整、体調不良時の利用自粛、出勤停止等を徹底しました。

(3) 感染拡大防止等のための環境整備

県の感染症対策事業補助金を取り込み、新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品・器具等を購入し、特に介護・障害者施設における感染防止対策に取り組みました。また、障害者就労継続支援における喫茶事業の売り上げが落ち込んだため、新たな生産販売活動を展開するために必要な機器を購入しました。

ア 緊急包括支援事業(県補助金)

(ア) 主に整備したもの

消毒液、アクリル板、空気清浄機、オンライン会議用機器等

(イ) 補助金額(10分の10補助)

・介護サービス事業	22事業所	14,097,000円
・障害福祉サービス事業	14事業所	5,007,000円

イ 生産活動活性化支援事業(県補助金)

(ア) 整備したもの

マシン等

(イ) 補助金額(10分の10補助)

・就労継続支援事業	1事業所	317,000円
-----------	------	----------

計 19,421,000円

2 地域福祉事業の推進

❖ 地域福祉事業

(1) 地域福祉事業の推進

ア 第4期地域福祉活動計画の策定

当会内の地域福祉担当部門職員により構成する「地域福祉推進会議」において、第3期活動計画の考察を行い、成果と課題を整理するとともに、地区からいただいた課題を整理し、取組みが不十分だった施策を重点目標として位置づけ、その達成のための施策、重点項目、個別の取組みについて、体系的に検討を行い、計画案を策定したほか、3年度早期の計画策定を目指し、計画案についてパブリックコメントや理事会・評議員会等で広く意見を求める準備を進めました。

イ 見守り安心ネットワーク事業

超少子高齢化・人口減少社会が進行し、ライフスタイルの変化や核家族化の進行に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人と人との繋がりがやふれあいの希薄化に拍車がかかっているなか、新たに「見守り安心ネットワーク」の事例集を作成し地域での取組み事例の紹介を行うなど啓発活動に取り組みました。

ウ 特殊詐欺対策

新型コロナウイルス感染症に便乗した特殊詐欺への注意喚起のため、チラシをホームページに掲載するほか、地域でのサロン等において直接住民へ呼びかけました。

エ 地区社協及び分会社協・町会福祉部活動の推進・支援

(ア) 地区社協活動への助成

35地区社協の活動費として、世帯会費23,106,100円のうち3割にあたる6,931,530円を還元助成しました。

(イ) 地域福祉活動推進支援事業

(附属資料 4)

各地区社協が行う地域福祉活動財源としてメニュー方式により助成金を交付

- ・地域福祉活動推進支援事業：34地区 168件 8,749,741円
- ・ふれあい・いきいきサロン事業：219町会 3,618,526円
- ・見守り安心ネットワーク事業：36町会 720,000円

(ウ) 敬老の日行事費の助成（松本市補助事業）

(附属資料 5)

地区社協等が実施する敬老の日行事に要する行事費を助成
(38,118名分 26,602,737円)

(エ) ふれあい会食会事業への助成（松本市補助事業）

(附属資料 6)

地区社協が行う一人暮らし高齢者及び高齢者夫婦等を対象にした、ふれあい会食会の賄材料費等を助成（賄材料費：30地区 5,550,009円）

(オ) 町会児童遊園整備事業

助成金の交付 9件 343,200円

オ 一人暮らし高齢者活動支援事業

生きがいと健康づくり、心身のリフレッシュを目的に、一人暮らし高齢者に対し交流の場を提供しました。

(四賀地区) いきいきサロン事業 年間116回実施

(四賀地区) ささえあいサロンぷくぷくの家 年間利用者延べ623名

(波田地区) デイホーム事業 年95回実施

(梓川地区) 地域活動協力事業 23町会 延2,288人

カ 結婚推進事業の実施

松本市全域において結婚を希望する者の相談に応じ、健全な家庭を育成し、ふるさとづくりを推進していくことを目的に、出会いのイベントを企画、開催し、成婚に向けてのサポートを行いました。

(ア) 第1回(出会いのイベント)

- ・日 時 令和2年12月19日(土)
- ・場 所 松南地区公民館 大会議室
- ・内 容 婚活応援セミナー ～幸せな人生を送るための秘訣～
- ・参加者 18名(内訳:男性10名 女性8名)

(イ) 第2回(出会いのイベント)

- ・日 時 令和3年3月6日(土)
- ・場 所 松南地区公民館 大会議室
- ・内 容 婚活応援セミナー第2弾
～初めてあった人とスムーズに話す秘訣～
- ・参加者 13名(内訳:男性10名 女性3名)

(2) 西部地区センター事業の推進(地域福祉担当)

例年安曇、奈川、梓川、波田の4地区が連携・協働して一体感のある事業に取り組んでおりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響でほとんどの事業が中止または縮小となりました。

ア 新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した事業等

(ア) 西部地区防災講座

(イ) 福祉と健康のつどい

(ウ) 西部4地区社協会長会

イ 地域課題調査アンケートの活用

西部地区センターで平成30年に実施した一人暮らし高齢者の生活状況に関するアンケート結果を活用し、各地区の生活支援体制整備の参考としていくため各地区の民生委員会などで意見交換を実施しました。また、民生児童委員が実践する見守り活動の理解を深めるため、コロナ禍における民生児童委員としての活動について困りごとを共有するワークショップの講座を開きました。

- ・日 時
 - ①令和2年12月 4日(金) 15時～ 会場：波田公民館
 - ②令和2年12月16日(水) 13時半～ 会場：梓川福祉センター
- ・講 師
 - 信州大学経法学部教授 井上 信宏 氏
- ・参加者
 - 西部4地区民生児童委員 68人

ウ 奈川地区見守り支援ネットワーク

人口の減少、少子・高齢化が進行する奈川地区において、住み慣れた地域で安心・安全に生きいきと暮らしていくことができるよう、民生児童委員が月1回程度実施している訪問活動に加えて、移動販売車を運営する事業者と地区の日赤奉仕団が連携し、1週間に1度の安否確認を実施しました。

- (ア) 協 力 奈川地区民協、奥原商店、日赤奉仕団奈川分団
- (イ) 実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- (ウ) 対象地域 奈川地区全域
- (エ) 該当世帯 26世帯(ひとり暮らし高齢者世帯、見守りが必要な世帯)
- (オ) 実施希望世帯 10世帯 10人
- (カ) 訪問実施回数 156回

エ 広報及び情報活動の推進

社協ホームページでの情報発信

(3) 四賀地区センター事業の推進(地域福祉担当)

地域住民と関係機関とが連携を図り、住み慣れた四賀の地で、だれもが健康で支え合い、幸せに暮らすことのできる地域づくりをめざして事業を進めました。

ア 2020特別講演会「モーツァルト音楽療法の軌跡」

日常生活のストレスによる自律神経の不調や心身症を改善し、免疫力を高めることで感染症予防、健康増進、未病改善を図るため、音楽療法の講演会を開催しました。

- ・期 日 令和2年10月21日(水)
- ・場 所 市役所四賀支所ピナスホール
- ・参加者 150名(新型コロナウイルス感染防止対策として2部構成各回定員75名)

イ 新型コロナウイルス対策緊急支援事業

民生児童委員協議会と連携し、高齢者のマスクの緊急配布と併せ見守り活動を実施しました。

- ・期 日 令和3年1月25日～29日
- ・対象者 75歳以上一人暮らし高齢者 210名

ウ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した事業

(ア) 高齢者元気づくり講座

(イ) サマーチャレンジボランティアスクール

(ウ) 四賀地区福祉の集い

(エ) 四賀地区ボランティア感謝祭（記念品を作成配布）

(4) 北部地区センター事業の推進（地域福祉担当）

感染症対策をとりながら、地区社協と協働して、安心安全なまちづくりを目指した事業を実施しました。

ア 先進地、被災地への視察研修

(ア) 長野市長沼地区との情報交換

・期 日 8月21日（金）

・内 容 被災時のケア活動（住民避難や見守り活動）

(イ) 伊那市社協との情報交換

・期 日 10月27日（火）

・内 容 生活支援活動と有償福祉サービス（あったかご近所ネット事業の支え合いの仕組み）

(ウ) 長野市長沼地域との情報交換

・期 日 11月14日（土）

・内 容 災害時の防災活動（避難誘導）

❖ ボランティアセンター活動事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、ボランティア活動の需給調整や関連講座等、従来のボランティア活動を十分に展開することが困難でしたが、コロナ禍においても実施可能なボランティア活動の提案や、ボランティア活動者の声を吸い上げた企画を実施しました。

- (1) ボランティア事業の必要性や役割、地域や関係機関との連携・協力体制等を整理した「松本市ボランティア事業運営方針」に基づきボランティア活動推進に取り組みました。
- (2) 各地区センターと情報共有できるボランティア登録者データを活用し、ボランティアの需給調整を行い、活動の活性化に取り組みました。
- (3) 活動基盤整備事業

ア 拠点機能の活用

- (ア) 総合社会福祉センター「ボランティアセンター」での受付相談
- (イ) 北部福祉複合施設「ボランティアルーム」の活用

イ 調査・研究活動の推進

(ア) ボランティアグループ数・活動者数調査（令和3年3月31日現在）

項 目		把握している数	登録している数
個人ボランティア		人数 (A)	57名
団 体	① ボランティア活動を主目的としている団体	団体数 (B)	104団体
		所属人数 (C)	2,374名
	② ボランティア活動を主目的としない団体	団体数 (D)	47団体
		所属人数 (E)	2,615名
	人 数	人数合計(C+E)	4,989名
合 計	団体数 (B+D)	151団体	18団体
	人数(A+C+E)	5,046名	459名

(イ) 登録しているグループ及び活動者の主な活動分野

- ①高齢者の福祉活動 ②障害者の福祉活動 ③子育て(乳幼児)に関する活動
- ④青少年(児童)の健全育成に関する活動 ⑤健康や医療に関する活動
- ⑥教育、文化、スポーツ振興 ⑦地域の美化・環境保全に関する活動
- ⑧災害時のボランティア活動 ⑨防災、防犯、交通安全などの活動
- ⑩人権擁護に関する活動 ⑪国際交流・国際協力に関する活動
- ⑫まちづくりなどに関する活動

ウ ボランティア活動保険等の受付件数

(単位：件)

内 容	本所	四賀	安曇	奈川	梓川	波田	北部	計
ボランティア活動保険	221	63	9	14	193	38	34	572
行事用、送迎、福祉サービス保険	91	9	0	0	2	0	8	110
合 計	312	72	9	14	195	38	42	682
事 故 報 告	6	0	0	0	0	0	0	6

エ ボランティアの相談、需給調整件数 (単位：件)

内 容	ボランティアセンター	四賀	安曇	奈川	梓川	波田	計
ボランティア活動希望 (相談)	27	14	0	0	90	4	135
ボランティアのニーズ	(演芸等) 17	22	0	0	0	8	62
	(傾聴) 15						
合 計	59	36	0	0	90	12	197

(4) 啓発・広報・情報提供

ア 情報誌の発行

ボランティア情報(「出張!どこでも“えんがわ”事業」や災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施の紹介等)を年3回発行の社協まつもとへ掲載

イ 情報の収集・提供

- ・社協ホームページ・ブログ・ツイッターを活用し、新着情報など随時更新
- ・メディア、掲示板活用
- ・市民活動サポートセンターホームページへの情報提供

(5) ボランティア養成・研修事業

ア ボランティア養成講座

(ア) 出前講座の開催

- ・老後の生き方・暮らし方のデザイン 1回開催 参加者 38人
- ・災害時や災害に備えて 7回開催 参加者 153人
- ・傾聴ボランティア講座 3回開催 参加者 87人

(イ) 【四賀地区】ボランティア活動の推進・養成事業

(いきいきサロン・えんがわ隊・ささえあい事業・農場農園作業・園芸講座等5事業) 参加者延 1,012名

(ウ) 【安曇地区】ボランティア講座

(園芸療法ボランティア3回開催、演奏・合唱ボランティア養成講座、料理教室は中止) 参加者延 30名

(エ) 【奈川地区】ボランティア活動の推進・養成事業

(ふれあい会食会・配食サービス〈安否確認〉・花いっぱい事業) 参加者延 92名

(オ) 【梓川地区】ボランティア活動の推進・養成事業

(シルバーのつどい、サロンなんでも寄合所、送迎ボランティア等4事業) 参加者延 102名

(カ) 【波田地区】ボランティア活動の推進・養成事業

(ボランティア研修を、同じ内容で参加者を3回に分けて開催) 参加者延 55名

(6) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

ア 期 日 令和2年9月5日(土)

イ 訓練会場 総合社会福祉センター及び北部地区センター

ウ 災害ボランティアセンター訓練内容

(ア) 緊急防災連絡網による伝達訓練

・時 刻 開始 6時31分～終了 7時21分

(イ) 参集訓練 450人

(ウ) 災害ボランティアセンター設置運営等訓練

・訓練時間 7時45分～11時00分

・訓練参加者 城東地区民生児童委員 13名

安原地区民生児童委員 4名

社協職員 32名 合計49名

(7) 災害ボランティアセンター用資機材の備蓄及び協定の締結

ア 資機材

平成23年度から災害ボランティアセンター資機材備蓄

資機材備蓄点数 35品目 1,474点

イ 資機材の供給等に関する協定締結(4社)

ウ 災害ボランティアセンター用軽トラックのレンタルに関する協定締結(2社)

(8) 松本ブロック社会福祉協議会ボランティア担当者会議

ア 目 的

松本ブロック内の麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、松本市、塩尻市、安曇野市の社協の相互協力及びボランティア全般の情報共有を図るための会議を開催し、更にボランティア交流集会(令和2年度は代替事業)及び職員研修を開催しました。(※ 令和2年度：松本市社協が幹事社協)

イ 担当者会議

5回開催(会場：松本市総合社会福祉センター)

ウ ボランティア交流集会

新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して、各社協で把握するコロナ禍でのボランティア活動をまとめた『『いま』できるボランティア活動』パンフレットを作成してボランティア関係者に配布

エ 職員研修(防災研修)

(ア) テーマ 「社協の災害対応とBCPの可能性」

(イ) 講 師 石井布紀子氏(NPO法人さくらネット代表)

(ウ) 日 時 コロナ禍を考慮し、オンライン講座として2～3月に各社協で実施

(9) 福祉教育の推進

ア 社会福祉普及校事業

児童生徒等が福祉体験を通して、社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に相互扶助と思いやりの心を育て、社会連帯の思想を浸透させることを目的に、小学校・中学校・高等学校・養護学校を対象に希望校に1万円を上限(ただし、盲学校は2万円を上限)に補助金を交付するとともに、社会福祉普及校活動報告書を作成し、全学校へ配布

補助金交付校数 29校 ボランティア活動等事業件数 78件
・小学校 13校 事業件数 30件 ・中学校 9校 事業件数 28件
・小中学校 1校 事業件数 3件 ・高校 2校 事業件数 5件
・盲、聾、養護学校 4校 事業件数 12件

イ 普及校連絡会議

社会福祉普及校事業の事務手続き、福祉教育の意義、体験学習の内容等について各学校の担当教諭へ説明する会議について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止し、資料の配布のみを行いました。

ウ 福祉教育出前講座の実施(高齢者疑似体験・車イス体験等を実施) 計31回開催

- 9月2日(水) 明善中3年福祉教育(福祉講話・車いす体験・アイマスク体験)
- 9月11日(金) 梓川中3年福祉教育(高齢者疑似体験)
- 9月30日(水) 高宮児童センター福祉教育(アイマスク体験・車いす体験)
- 10月2日(金) 鎌田中福祉教育(福祉講話・ヘルプマーク講話)
- 10月9日(金) 鎌田中福祉教育(車いす体験・アイマスク体験)
- 10月12日(月) 梓川児童センター2年福祉教育(防災講話)
- 10月13日(火) 梓川児童センター1年福祉教育(防災講話)
- 10月13日(火) 鎌田中福祉教育(UD講習)
- 10月14日(水) 梓川児童センター4～6年(防災講話)
- 10月15日(木) 梓川児童センター3年(防災講話)
- 10月22日(水) 鎌田児童センター福祉教育(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)
- 10月22日(木) 鎌田小4年福祉教育(車いす体験・アイマスク体験・UD講習)
- 10月26日(月) 並柳児童センター福祉教育(車いす体験)
- 10月27日(火) 浅間児童センター1年福祉教育(車いす体験)
- 11月2日(月) 会田中1年福祉教育(車いす体験・アイマスク体験)
- 11月4日(水) 島立小4年福祉教育(アイマスク体験)
- 11月6日(金) 田川小3、4年福祉教育(アイマスク体験)
- 11月17日(火) 島立小3年福祉教育(車いす体験)
- 11月18日(水) 島立児童センター福祉教育(UD講習)
- 11月20日(金) 奈川小4年福祉教育(車いす体験・アイマスク体験)
- 11月27日(金) あがた児童センター福祉教育(車いす体験)
- 12月7日(月) 波田児童センター低学年福祉教育(防災講話)
- 12月8日(火) 波田児童センター高学年福祉教育(防災講話)
- 12月9日(水) 島内児童センター福祉教育(車いす体験・アイマスク体験・UD講習)
- 12月11日(金) 筑摩児童センター福祉教育(車いす体験・UD講習・防災講話)
- 12月13日(日) 長野県高文連中信地区交流会(高校生)(福祉講話・UD講習)
- 12月15日(火) 寿放課後児童クラブ福祉教育(UD講習)
- 1月6日(水) 芳川児童センター福祉教育(アイマスク体験)
- 1月27日(水) 南部児童センター福祉教育(福祉講話)
- 3月9日(火) 二子児童センター福祉教育(車いす体験)
- 3月19日(金) 田川児童センター福祉教育(車いす体験・アイマスク体験・UD講習)

(10) エコキャップ運動の推進

「エコキャップ運動」とは、ペットボトルキャップを集めて、リサイクル業者に引き取ってもらい、その代金をワクチンに変えて開発途上国で暮らす子どもたちに送るもので、平成20年6月から活動を開始

ア リサイクル業者に収めたペットボトルキャップの総重量 4,090kg

イ 協力団体等

小・中学校、病院、企業、民生児童委員協議会、福祉ひろば、地区社協、町会、福祉施設、児童館、地域づくりセンター、公民館、個人等

ウ 平成30年度より、松本深志ライオンズクラブが業者への運搬を協力

(11) コロナ禍におけるボランティア事業の実施

外出を控えている方や困難な方に、ボランティアの皆さんのメッセージや、ふるさと松本を回想していただくための昔懐かしい写真を届けたほか、3密にならない屋外で利用できるベンチの貸出等を行いました。

ア 傾聴ボランティア「応援メッセージ」

傾聴ボランティアの代わりとして、ご利用者に対して訪問していたボランティアから、絵手紙の応援メッセージを送付

イ 傾聴ボランティア「声の応援メッセージ」

傾聴ボランティアの方々からのご提案により、ご利用者に対してメッセージを吹き込んだCDを贈呈

ウ 思い出の写真募集

思い出の写真を見たり思い出すことを推奨し、市民の方々から「素敵な松本」「思い出の観光地」の写真を募集し、ホームページや地域等で紹介

エ 出張！どこでも“えんがわ”

屋外で使用でき持ち運び可能なベンチに、高校生（蟻ヶ崎高校書道部、エクセラン高校美術科）の協力を経て、地域の行事等に貸出

(12) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した事業

ア ボランティア養成講座

イ 高齢者支援人材育成講座

ウ 松本市ボランティア交流集会

エ おやこ福祉体験チャレンジ教室

オ ボランティアありがとうの集い

カ 被災地復興活動講座

キ 長野県シニア大学松本学部への協力

❖ 福祉啓発事業

- (1) 令和2年度松本市社会福祉大会の開催
新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小し、記念講演を中止したうえで表彰式典のみ開催しました。
- 日 時 令和2年9月24日(木)
会 場 松本市総合社会福祉センター 大会議室
参加者 約70名
被表彰者
- ・社会福祉事業特別功労者 25件
 - ・社会福祉事業協助者 2件
 - ・共同募金模範協力者 16件 計43件
- (2) 第68回長野県社会福祉大会への参加
社協役職員でオンライン配信を視聴しました。
- 日 時 令和2年11月3日(火)
会 場 松本市総合社会福祉センター 中会議室
- (3) 広報及び情報活動の推進
- ア 広報紙「社協まつもと」を発行 3回/年(10/1・1/1・4/1)
1月号から表紙、構成、内容等を一新し、愛称を「つむぎちゃん通信」としました。
- イ 視覚障害者用「声の広報」、「点字広報」の発行 3回/年
- ウ 社協ホームページでの情報発信
- (4) 地域福祉事業説明会
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催を中止し、資料の配布のみを行いました。説明の希望があった地区には個別に対応しました。
- (5) 特殊詐欺対策
新型コロナウイルス感染症に便乗した特殊詐欺が横行していることからホームページに注意喚起のチラシを掲載し、被害にあわないように呼びかけるとともに、高齢者を対象とした研修会や地域のサロンにおいて職員が直接対話による注意喚起を行いました。

❖ プラチナセンター事業

高齢者が、いつまでも色あせることなく輝き続けながら、より充実した豊かな生活を送れるよう支援するため、コロナ禍にあって募集定員を絞るなどしながら、生きがい講座を実施するなどしました。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、前年度末から引き続き5月31日までの間と、1月12日から2月4日までの間休館としました。

(1) 松本市プラチナ大学

新型コロナウイルス感染拡大のため、1年間休校としました。

(2) 生きがい講座

高齢者の皆さんが新しい仲間と出会い、楽しみながら生きがいを感じられる機会としての講座を開講

ア 講座概要

〈 講 座 名 〉	〈 実施回数／期間 〉	〈 定員／受講者 〉
a こけ玉	全3回／9月～11月	10人 13人
b 健身気功	全3回／9月～10月	10人 13人
c 健身気功Ⅱ	全3回／11月～12月	10人 14人
d 筆ペン習字	全3回／10月～11月	10人 15人
e 筆ペン習字Ⅱ	全3回／11月～12月	10人 13人
f 籐の籠づくり	全3回／10月～11月	10人 8人
g 陶芸	全6回／11月～3月	10人 8人
h モザイクガラス工芸	全3回／11月	10人 7人
i 健康体操	全5回／10月～12月	15人 20人

イ 年度別受講者数

年 度	講座数	延べ日数	受 講 者 数			備 考
			男	女	計	
令和2年度	9講座	32日	24人	87人	111人	2段階で募集・開講
令和元年度	7講座	32日	29人	117人	146人	〃
平成30年度	4講座	20日	10人	69人	79人	

(3) 高齢者サークル活動支援

生きがいのある生活を求めて集い、この施設を拠点として活動しているサークルに対して支援を行いました。

特に、施設の利用だけにとどまることなく、利用者自らが親睦と交流、仲間の輪の拡大を図りながら連携を持った活動をすることで、なお一層生きがいを持って高齢社会の主人公として暮らしていくことを目的にしている「プラチナセンター利用者の会」の活動を支援しました。

ア サークルの概要

- ・プラチナセンターの登録サークル数 28団体
- ・サークルの会員数（延べ人数）男性128名 女性234名 計362名
- ・サークルの活動状況 週2回～月1回等サークル毎に設定
- ・文化・芸術、健康づくりや趣味等、各分野のサークルごとに活発に活動

イ 「プラチナセンター利用者の会」の活動を支援

（プラチナセンターは、南部老人福祉センターの通称で、利用者の会はサークルの垣根を越えて活動する組織）

- ・利用者の会の主な活動（令和2年度実績）

11月 奉仕活動として総合社会福祉センター周辺の環境美化清掃

※例年開催されているその他の事業（県内視察研修や親睦交流など）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

（4）福祉入浴事業

ア 開場日時 毎週月・木曜日 正午～午後4時 年間71日

イ 利用者数 総数 1,256人 1日平均：17.7人

（※新型コロナウイルス感染防止対策のため4月～6月と翌1月上旬～2月上旬にかけて計4ヶ月間休止）

❖ 児童福祉事業

松本市から児童センター18 施設の指定管理と放課後児童クラブ 2 施設の受託により、計 20 施設の指定管理者及び委託管理者としての管理運営を行っています。

保護者や子どもにとって安心・安全な居場所となるように、消毒や換気等新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しました。

また、子どもに適切な遊び及び生活の場を提供し児童の健全育成を図るとともに、安心・安全に過ごすことができるよう最大限の配慮を行いながら、遊びを通じた仲間関係の中で自主的な活動を援助し、社会性や豊かな人間性が育まれるように努めています。さらに、本会が運営を行う児童福祉業務の課題をまとめ、市担当部と意見交換を行うなど、本会の役割の再認識と課題解決に向けた提案を行い、児童センター職員と地域福祉の地区担当職員が協同で地域福祉活動を行いました。

(1) 実施事業

ア 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等の理由により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象に、登録制により実施

イ 一時預かり事業

保護者が冠婚葬祭等の理由で子どもが見られない場合に一時的に預かります。(事前申し込みが必要)

ウ つどいの広場事業

未就園児を持つ親子を主な対象者として、気軽に集い交流する場を提供し、子育てに関わる相談や情報提供等を実施

- ・開設日 月曜日～金曜日 午前9時～午後2時 (芳川：午前9時～午後5時)
- ・開設場所 あがた・南部・鎌田・芳川・島立・寿・山辺・浅間・今井・梓川・菅野・二子・田川・高宮の各児童センター及び四賀支所

エ 休日つどいの広場事業

- ・開設日 月1回 日曜日 午前9時～午後2時
- ・開設場所 芳川児童センターつどいの広場

オ 地域との連携

地域からの支援を受け入れるとともに、児童による地域貢献活動を実施

- (ア) 地域の方を講師にお迎えし、親子でしめ縄づくりにチャレンジしました。
- (イ) 児童から日頃お世話になっている地域の方々へ、折鶴にメッセージを記載して地域の行事(敬老の日)にお渡ししました。
- (ウ) 児童たちが計画し制作した「かかし」を、地域の方々に届けました。

カ 体力増進指導

児童の発達段階に応じた体力増進に有効な遊びの指導を実施(年52回)

キ 保護者の子育て支援活動

児童の発達上の課題等についての相談を実施

ク 地域組織活動の育成助長

地域活動クラブの育成助長及びその指導者の養成

ケ 自主事業の実施

こども運営委員会こども企画事業・福祉・ボランティア体験事業・ウォーキング事業・学習支援事業・こどもあいランド事業・親と子のためのお楽しみ会

- コ 青少年の居場所
 あがた児童センターに中高生の専用室を設置(学習室、集会室、交流スペース)
 月曜日～金曜日 午後0時30分～午後6時30分
 土曜日及び学校休校日 午前8時30分～午後6時30分
 (ただし、祝日と年末年始は除きます。)

- サ 自然とのふれあい事業
 豊かな自然環境の中で、児童の創造性や協調性を養う。(2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

(2) 開館時間

- ・学校登校日 午後0時30分～午後6時30分
 (放課後児童健全育成事業は午後7時まで)
- ・学校休業日 午前8時30分～午後6時30分
 (放課後児童健全育成事業は午前8時から午後7時まで)
- ・つどいの広場 午前9時～午後2時 (芳川 午前9時～午後5時)
- ・休日つどいの広場 (芳川 毎月1回 日曜日 午前9時～午後2時)

(3) 休館日

- ・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

(4) 利用者の範囲

- ・児童センター 市内に居住するすべての児童(18歳未満の者)
- ・つどいの広場 未就園の乳幼児及びその保護者

(5) 新型コロナウイルス感染拡大による小学校の臨時休業への対応

4月9日から5月末まで小学校が臨時休業になったことに伴い、松本市からの要請により、児童センターは放課後児童健全育成事業のみの利用として、午前8時から午後7時まで開館し、児童の受け入れを行いました。

なお、つどいの広場事業と青少年の居場所は休止、放課後児童健全事業未実施の山辺・寿は休館しました。

(6) 令和2年度利用実績

(元年度)

ア	児童センター・放課後児童クラブ	20施設	
	・開館日数	293日	(290日)
	・延べ利用者数	330, 275人	(387,780人)
	・1館あたり平均利用者数	56人/日	(67人/日)
イ	つどいの広場	15施設	
	・開館日数	199日	(219日)
	・延べ利用者数	60, 775人	(76,111人)
	・1館あたり平均利用者数	20人/日	(23人/日)
ウ	青少年の居場所(あがた児童センター)	1施設	
	・開館日数	227日	(290日)
	・延べ利用者数	528人	(2,142人)
	・1日平均利用者数	2.3人/日	(7.4人/日)

児童センター・放課後児童クラブ利用状況一覧表

(単位：人)

館名	つどいの広場		児童センター・放課後児童クラブ					児童合計 (つどい幼 児を含む)	その他 (つどい 除く)	総合計	
			一般利用				留守登録 (小学生)				
	保護者	幼児	幼児	小学生	中学生	高校生					
令和 2 年度	あがた児童 センター	2,712	3,069	43	307	267	261	21,568	25,515	981	29,208
	島内児童 センター	-	-	68	220	39	0	29,145	29,472	467	29,939
	芳川児童 センター	5,897	6,454	8	118	10	0	22,788	29,378	155	35,430
	南部児童 センター	2,480	2,704	15	189	19	1	4,596	7,524	67	10,071
	菅野児童 センター	757	942	7	204	9	0	17,680	18,842	8	19,607
	島立児童 センター	1,623	1,954	18	31	26	0	13,924	15,953	440	18,016
	寿 児童 センター	2,987	3,268	16	6,256	59	0	0	9,599	42	12,628
	寿放課後 児童クラブ	-	-	10	1	-	-	19,033	19,044	47	19,091
	二子児童 センター	619	739	6	118	1	0	10,917	11,781	16	12,416
	鎌田児童 センター	1,732	2,164	59	266	68	1	29,434	31,992	697	34,421
	山辺児童 センター	1,323	1,848	230	1,920	206	34	0	4,238	1,394	6,955
	浅間児童 センター	2,266	2,615	124	967	9	0	11,965	15,680	109	18,055
	今井児童 センター	647	787	652	137	3	0	6,641	8,220	788	9,655
	田川児童 センター	1,793	2,188	29	281	0	0	5,928	8,426	170	10,389
	高宮児童 センター	1,888	2,176	2	69	0	0	12,538	14,785	2	16,675
	梓川児童 センター	831	1,007	48	99	13	4	39,626	40,797	814	42,442
	並柳児童 センター	-	-	1	60	7	0	12,042	12,110	3	12,113
	筑摩児童 センター	-	-	33	205	5	9	12,373	12,625	154	12,779
	波田児童 センター	-	-	87	181	3	0	29,517	29,788	756	30,544
	波田放課後 児童クラブ	-	-	6	19	0	0	8,126	8,151	229	8,380
四賀支所 (つどい)	634	671	-	-	-	-	-	671	-	1,305	
合計	28,189	32,586	1,462	11,648	744	310	307,841	354,591	7,339	390,119	
令和元年度	35,164	40,947	3,039	19,258	1,485	1,597	353,180	419,506	9,221	463,891	
平成30年度	37,046	43,204	3,652	21,890	1,480	1,882	364,358	436,466	9,773	483,191	

3 生活福祉事業の推進

❖ 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの柱の一つとして位置づけられた生活支援体制整備事業を推進するため、市から第2層生活支援コーディネーター業務を受託し、地区生活支援員を順次配置しています。2年度は9地区に配置し、地区のまちづくり協議会等既存の協議体のもと、生活支援サービスの仕組みづくりに取り組んできました。町会サロンや健康講座等、集いの場づくりを支援するとともに地域における課題や人材の把握に努め、安心マップづくり、ボランティア組織の立ち上げなど住民互助の基盤づくりを支援しました。(附属資料 7)

また、生活支援体制整備事業の啓発と各地区での取組みの参考とするため、事例集を作成し、関係機関及び地域住民へ配布して広く周知しました。

地区生活支援員の設置状況

令和元年度	7地区(第二、中央、寿台、里山辺、四賀、梓川、波田)
2年度	9地区(城北、白板、庄内、松南、松原、和田、笹賀、寿、本郷)
3年度	8地区予定
4年度	11地区予定

令和4年度までに全35地区に設置予定

❖ 自立支援事業

(1) 日常生活自立支援事業の実施

(附属資料 8)

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などのうち、判断能力が不十分な人が住み慣れた地域や家において自立した生活が送れるよう、利用者の契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行いました。

(2) 生活福祉資金貸付事業の実施

貸付事業名	貸付件数	貸付額
生活福祉資金貸付	21件	7,215,000円

(3) くらしの資金貸付事業の実施

貸付事業名	貸付件数	貸付額
くらしの資金貸付	14件	291,980円

(4) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活福祉資金の特例貸付

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休業等による収入の減少や職を失い生活に困窮している世帯に対し、緊急かつ一時的な生活維持のための資金として、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の相談、受付を実施しました。

資金の種類	貸付件数	貸付額(千円)
緊急小口資金	1,170件	14,404
総合支援資金(初回)	976件	489,352
総合支援資金(延長)	335件	142,637
総合支援資金(再貸付)	111件	5,583
合計	2,592件	651,976

❖ 生活就労支援センター事業(まいさぼ松本)

「松本市生活就労支援センターまいさぼ松本」では生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を市から受託し、生活困窮者の自立に向け支援を行いました。

市役所市民相談課内に事務所を置き、「一般」「専門」「消費生活」「生活困窮」の各相談窓口を一元化した「市民生活総合相談窓口」の一翼を担い、関係課との連携を深め相談者の利便性に配慮した相談事業所運営に取り組み、併せて受託する家計改善支援事業では相談者の家計状況を明らかにしながら自立を促進しました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、相談・対応とも大幅に件数が増加し、離職した方、収入が減少し生活に困窮する方を対象とした住居確保給付金に関する相談、申請も例年になく増加しました。

(1) 相談及び対応

- ・延べ相談人数 3,274名(令和元年度 1,258名)
- ・延べ対応回数 9,754回(令和元年度 6,008回)

(2) 支援調整会議

市、ハローワーク、社協担当者と支援内容を調整し、支援計画が適切なものであるか確認を行いました。

- ・毎月第4木曜日を基本とし、全12回開催

(3) 住居確保給付金の窓口業務

住居確保給付金に関する相談・受付業務、受給中の面接等の業務を行いました。

- ・令和2年度 180名利用(令和元年度 11名)

(4) 家計改善支援事業

相談者の家計状況を「見える化」し、相談者自身の家計管理の意欲を高めることで自立促進を図りました。

- ・令和2年度 8名利用(令和元年度 22名)

❖ 成年後見支援センター事業

(附属資料 9・10・11)

認知症、精神障害、知的障害などにより判断能力の低下した住民が安心して地域で生活できるよう成年後見支援センターを設置し、成年後見制度に関する相談への対応、法人後見の受任、市民後見人の養成など、地域住民の権利擁護の推進に取り組みました。

(1) 事業対象地域(事業参加市村)

松本市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村(2市5村)

(2) 実施事業

ア 地域住民や実務者からの相談並びに行政、地域包括支援センター及び障害者総合相談支援センター等の担当者等からの二次相談への対応

- ・相談件数 426件(相談の対象となった方 延べ437人)

イ 研修会等の開催等

(ア) 行政、団体等からの依頼による研修会、視察等への対応 18回

(イ) 会議等へのセンター職員の参加 18回

ウ 法人後見等の受任

- ・令和2年度中に審判が確定した件数 13件（うち市村長申立11件）
- ・平成23年度からの累計件数 180件
- ・現受任中案件内訳
 - ・後見類型 松本市43件、安曇野市15件、生坂村1件、山形村4件、
その他 2件
 - ・保佐類型 松本市12件、安曇野市 3件、山形村3件、
朝日村1件、その他 2件
 - ・補助類型 松本市 1件
- ・令和元年度までに終了した件数 80件
- ・令和2年度中に終了した件数 15件
- ・令和2年度末受任件数 85件
- ・令和2年度中に行った成年被後見人等への支援回数 12, 858回
（内容）訪 問 432回、財産管理 5, 013回
身上監護 5, 805回、打合せ他 1, 608回

エ 市民後見人養成事業の実施

（ア）令和2年度末の養成状況

- ・市民後見人材バンク登録者 26人
- ・市民後見人候補者名簿登録者 26人
- ・選任された市民後見人
単独での受任 9人
- ・市民後見人に対する支援回数 140回

（イ）市民後見人材バンク登録者 フォローアップ研修の実施 3回

- ・第1回 内 容 レポート提出「成年後見制度の概要から状況の考察」
- ・第2回 内 容 レポート提出「利益相反について」
- ・第3回 内 容 レポート提出「法定相続分の確保について」

（ウ）市民後見人材バンク登録者 実務実習

市民後見人材バンク登録者を法人後見支援員として任用し、年間を通じた法人後見業務の支援活動を実務実習に充てました。

オ 運営委員会、小委員会の開催

運営委員会 4回、 小委員会 8回

カ 運営委員会、小委員会での事例検討 対象者 述べ25人

（3） 成年後見制度利用促進法における中核機関の設置準備について

2市5村からの補助を受けて行っていた成年後見支援事業について、成年後見制度利用促進法に定める中核機関の受託にあたり、全体構想の設計とその実現に向けた進捗管理・コーディネート等を行う「司令塔機能」、地域における「協議会」を運営する「事務局機能」、地域において「3つの検討・専門的判断」を担保する「進行管理機能」の行政との役割分担等について、関係市村及び長野家庭裁判所と調整等準備を進めました。

❖ 地域包括支援センター事業

介護保険法による包括的支援事業を行う3事業所を受託し、保健師等・社会福祉士・主任介護支援専門員の専門職を配置し、介護予防マネジメント、総合相談、包括的・継続的マネジメント業務を実施しました。

(1) 予防給付・介護予防のケアマネジメント業務

要支援者における介護予防プラン作成及びサービス利用評価等の実施、一般介護予防対象者に対する介護予防教室の開催及び参加へのアプローチ、介護予防の啓発に加え、公的なサービス、インフォーマルサービスも取り入れた個々に適した自立支援型個別ケアプラン作成の実施、促進、啓発

(2) 総合相談業務

ア 相談事業がスムーズに展開するように、広報活動を中心に地域包括支援センターの周知に努め、ケアマネジャー、民生委員、その他関係機関、問題を抱える人たちからの直接的な相談に対応し、問題が複雑に絡む困難ケース等には関係課に連絡し連携して対応

イ 介護認定相談、介護相談、ケアマネ支援、福祉制度、福祉サービス、虐待、権利擁護、医療、施設入所、苦情、実態把握、見守り等、多岐にわたる生活全般の相談に対応

ウ 認知症高齢者、一人暮らし高齢者、老々世帯の実態把握と相談及び他機関へつなげる等の支援を実施、特に認知症高齢者の相談支援体制の充実、認知症サポーター養成講座の開催、物忘れ相談会、認知症カフェの開設、運営維持支援等は感染対策を講じて実施

(3) 権利擁護業務

ア 高齢者虐待に対応するため関係機関との対策会議等を開催

イ 成年後見支援センターと連携をとりながら成年後見の相談に対応

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

ア ケアマネジャー勉強会、相談会、多職種連携会議を感染対策を講じて開催

イ 地区事業や行事へ参加し、地域の中でのケアマネジャーの活動を支援

(5) 地域包括ケアシステムの構築

ア 困難事例等の支援を通じた地域課題の発見、地域のネットワークづくりの構築を目指し、各地区で地域ケア会議を開催

イ 地区生活支援員と協働し、地域の担い手発掘のための啓発活動を実施

(6) 会議及び研修等

包括センター長会、同職種連絡会、地域包括ケア協議会、多職種連携会議、地域支援事業関係研修、権利擁護関係研修、制度改正に伴う研修などオンラインを活用し各種会議・研修会等に参加

(7) 活動実績

ア 南部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護関係	研修	会議
	新	継続	新	継続	直	委託	合計	地区活動	対応件数				
2	902	2,581	151	1,160	221	2,947	3,160	23	195	245	107	31	153
元	857	2,575	207	1,257	204	3,187	3,391	54	197	276	109		198
30	848	2,400	195	1,808	256	3,347	3,603	35	161	217	64		243

イ 南西部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護	研修	会議
	新	継続	新規	継続	直	委託	合計	地区活動	対応件数				
2	302	1,554	169	1,947	577	2,913	3,490	43	50	289	99	34	153
元	387	1,521	81	1,393	564	2,775	3,339	76	124	382	72		204
30	259	1,293	77	1,493	524	2,938	3,462	88	153	373	45		277

ウ 西部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護	研修	会議
	新	継続	新	継続	直	委託	合計	地区活動	対応件数				
2	495	2,032	128	1,215	633	2,481	3,114	69	384	375	108	46	153
元	447	2,418	131	1,507	742	2,281	3,023	98	424	349	200		196
30	434	1,918	128	1,241	685	2,071	2,756	69	231	397	80		258

❖ 有償生活支援事業「つむぎちゃんサポート」

(1) 有償生活支援事業の推進

高齢や障害などのために日常生活に支援が必要な利用会員宅に協力会員が出向き家事支援（掃除・調理・洗濯等）や外出支援を行いました。利用会員数は横ばいであるものの、協力会員や利用時間・回数の減少が顕著となっています。

また、地区独自の生活支援サービスの仕組みづくりを進めるため、生活支援体制整備の一つの取組みとして、地区担当職員、地区生活支援員と連携し、事業説明会を行いました。

(2) 登録会員数（令和3年3月31日現在）

年度	利用会員		協力会員	
	会員数（人）	増減率（%）	会員数（人）	増減率（%）
2	443	△0.2	218	△5.6
元	444	△9.2	231	△3.7
30	489	△3.7	240	4.8

(3) 利用時間・利用回数（延）

年度	利用時間					
	家事支援	増減率（%）	ペット支援	増減率（%）	外出支援	増減率（%）
2	7,301.5	△12.6	12.0	△69.2	529.0	△32.9
元	8,357.0	△9.5	39.0	—	788.5	△30.9
30	9,233.0	△18.5	—	—	1141.0	△32.5

年度	利用回数					
	家事支援	増減率（%）	ペット支援	増減率（%）	外出支援	増減率（%）
2	5,162	△14.9	12	△53.8	315	△28.2
元	6,069	△4.7	26	—	439	△37.9
30	6,371	△17.2	—	—	707	△31.2

(4) ゴミ出し援助サービス 利用回数・人数（延）

年度	利用回数		利用者		協力者	
	回数	増減率（%）	人数	増減率（%）	人数	増減率（%）
2	7,277	△5.8	1,464	△4.5	882	△11.6
元	7,723	△2.0	1,533	1.0	998	1.0
30	7,878	△12.8	1,481	△12.5	959	△3.9

❖ 高齢者・障害者等への生活福祉関連事業

(1) 福祉器具等貸出事業

ア 車椅子の貸出し

(延べ台数)

年度	本 所	四賀地区	梓川地区	波田地区	北部地区	合 計
2	320	25	28	21	6	400
元	395	76	42	23	11	547
30	377	87	32	31	6	533

イ 福祉自動車の貸出し

(延べ台数)

年度	本 所	四賀地区	梓川地区	波田地区	合 計
2	131	58	55	13	257
元	267	98	55	7	427
30	281	105	51	3	440

(2) 福祉有償運送サービス事業・公共交通空白地有償運送サービス事業

公共交通機関を利用することが困難な高齢者・障害者等の日常生活の利便を図るために、有償運送サービスを実施

(延べ件数)

年度	本 所	四賀地区	安曇地区	奈川地区	北部地区	合 計
2	26	835	703	633	195	2,392
元	50	1,221	532	754	211	2,768
30	58	1,313	723	468	230	2,792

(3) 高齢者等配食サービス事業（市受託事業）

高齢者・障害者等世帯へ食事を配達することで、対象者の食生活の維持及び見守りを実施

(延べ件数)

年度	四賀地区	安曇地区	奈川地区	合 計
2	3,342	1,704	263	5,309
元	2,825	1,549	289	4,663
30	2,955	1,411	114	4,480

(4) 軽度生活援助事業（市受託事業）

65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯へ生活援助員を派遣して、草取りや周囲の片付けなどの軽易な作業を行い日常生活を支援

年度	四賀地区	梓川地区	合 計
2	12	0	12
元	30	0	30
30	6	12	18

(延べ件数)

(5) 身体障害者等訪問入浴サービス事業（市受託事業）

家庭での入浴が困難な障害者・難病患者の方に対して、自宅に浴槽を搬入して入浴を実施

年度	本 所
2	223
元	213
30	196

(延べ件数)

4 介護保険事業の推進

❖ 介護保険事業(介護保険法対象事業)

(1) 全体概要

令和2年度は、前年度と比べ、訪問入浴介護事業を除く3事業において、介護報酬は減収となりました。年度当初から新型コロナウイルス感染症の対応に追われ、利用制限や利用控えにより利用者数が減少するとともに、介護支援専門員(ケアマネジャー)の人材不足、利用者の施設入所も重なり収入は大幅に減少しました。

前年度と比較すると、利用回数は5.4%減少し、介護報酬は3.0%減収となりました。

【事業別介護報酬一覧】

年度	項目	居宅介護	訪問介護	訪問入浴	通所介護 (通所型サービスA含)	計
2	延べ回数(回)	18,453	49,496	1,755	60,064	129,768
	介護報酬額(千円)	224,349	172,948	24,106	539,371	960,774
元	延べ回数(回)	19,776	54,360	1,564	61,444	137,144
	介護報酬額(千円)	241,227	187,142	21,471	540,365	990,205
30	延べ回数(回)	20,736	56,100	1,245	63,468	141,549
	介護報酬額(千円)	252,640	193,523	16,813	565,739	1,028,715
差 2-元	延べ回数(回)	△1,323	△4,864	191	△1,380	△7,376
	介護報酬額(千円)	△16,878	△14,194	2,635	△994	△29,431

(2) 居宅介護支援事業

介護支援専門員が介護保険サービス利用者の相談に応じ、利用者の状態に合った在宅・施設サービスを利用できるよう市町村、在宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整を行い、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成を実施しました。

事業所によって利用人数の増減があり、特に本所は、退職者後任の人材を確保することが困難で、大幅に利用者人数が減少となりました。それにより、当会運営の事業所へ紹介する利用者数にも影響しました。

全体では、前年度に比べ、利用回数は6.7%減少し、介護報酬は7.0%減収となりました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所	梓川	波田	四賀	北部	計
2	延べ回数(回)	6,534	2,207	3,241	2,115	4,356	18,453
	介護報酬額(千円)	76,128	27,781	38,657	27,174	54,609	224,349
元	延べ回数(回)	7,955	2,162	3,096	2,271	4,292	19,776
	介護報酬額(千円)	93,897	26,843	38,075	29,199	53,213	241,227
30	延べ回数(回)	8,425	2,178	3,111	2,265	4,757	20,736
	介護報酬額(千円)	98,883	25,985	39,705	29,379	58,688	252,640
差 2-元	延べ回数(回)	△1,421	45	145	△156	64	△1,323
	介護報酬額(千円)	△17,769	938	582	△2,025	1,396	△16,878

(3) 訪問介護事業

訪問介護員(ホームヘルパー)が家庭を訪問し身体介護や生活援助を実施しました。全ての事業所で利用回数が減っており、新型コロナウイルス感染症や要介護の高い方の施設入所などに加え、介護支援専門員の減員も影響しました。

利用回数は前年度に比べ8.9%減少し、それに伴い介護報酬も7.6%減収となりました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所	西部	四賀	北部	計
2	延べ回数(回)	21,720	7,294	8,141	12,341	49,496
	介護報酬額(千円)	75,969	27,374	28,307	41,298	172,948
元	延べ回数(回)	24,085	8,987	8,535	12,753	54,360
	介護報酬額(千円)	83,137	30,750	28,908	44,347	187,142
30	延べ回数(回)	22,077	10,849	8,902	14,272	56,100
	介護報酬額(千円)	77,751	36,459	30,518	48,795	193,523
差 2-元	延べ回数(回)	△2,365	△1,693	△394	△412	△4,864
	介護報酬額(千円)	△7,168	△3,376	△601	△3,049	△14,194

【サービス別利用状況一覧】

項目	昼間		夜間		深夜		計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
身体介護	20,119	12,151	1,456	783	0	0	21,575	12,934
生活援助	8,510	8,079	1	1	0	0	8,511	8,080
身体生活	9,001	10,825	200	203	0	0	9,201	11,028
介護予防	10,210	10,210	0	0	0	0	10,210	10,210
合計	47,840	41,265	1,657	987	0	0	49,497	42,252

(4) 訪問入浴介護事業

介護員と看護師が、自宅での入浴が困難な高齢者の家庭を移動入浴車で訪問し、浴槽を提供しての入浴介護を実施しました。令和元年度に入浴車を1台買い替え、曜日により2台稼働としたことで、前年度に比べ利用回数は、12.2%増加し、介護報酬は12.3%の増収となりました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所
2	延べ回数(回)	1,755
	介護報酬額(千円)	24,106
元	延べ回数(回)	1,564
	介護報酬額(千円)	21,471
30	延べ回数(回)	1,245
	介護報酬額(千円)	16,813
差 2-元	延べ回数(回)	191
	介護報酬額(千円)	2,635

(5) 通所介護事業

ア 通所介護サービス

通所介護は集団の場であることから、新型コロナウイルス感染症への対応に一番苦慮した事業です。感染予防対策を講じ安心して利用できる環境を整えましたが、社会全体の自粛モードによる利用控えが見られ、さらに他事業者の入所施設が外部デイサービスの利用制限をしたことで、本会の利用回数は前年度に比べ、2.0%減少しました。ただし、介護報酬に特例があったため、収入は前年度と比べ約44万円、率にして0.1%の減収に抑えられました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	安曇	奈川	梓川	波田		四賀	北部		計
		いいら	心和荘	なごみ荘	ふれあい	きたはらっぱ	ぶくぶくの郷	北部	東部	
2	延べ回数(回)	5,747	3,071	7,538	8,214	3,537	10,409	11,227	7,124	56,867
	介護報酬額(千円)	43,157	24,316	72,030	74,087	35,172	102,439	115,130	61,036	527,367
元	延べ回数(回)	5,103	2,900	7,617	8,016	3,900	10,806	11,793	7,899	58,034
	介護報酬額(千円)	37,779	25,097	70,046	72,260	34,377	102,985	116,806	68,452	527,802
30	延べ回数(回)	5,625	2,986	8,300	8,265	3,049	11,318	11,674	8,112	59,329
	介護報酬額(千円)	42,640	26,194	82,255	77,395	30,621	108,861	113,476	70,159	551,601
差 2-元	延べ回数(回)	644	171	△79	198	△363	△397	△566	△775	△1,167
	介護報酬額(千円)	5,378	△781	1,984	1,827	795	△546	△1,676	△7,416	△435

イ 通所型サービスA

通所型サービスAは、平成30年度に旧介護予防教室事業が総合事業へと移行し、松本市の指定を受けて運営をしております。健康状態を維持し、要介護状態にならないよう、体操やレクリエーション、仲間との交流を通じて閉じこもりの防止や筋力低下防止を図っています。延べ回数は減少しておりますが、地域に密着したサービス提供を心掛けています。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	安曇	奈川	梓川	四賀	計
2	延べ回数(回)	556	529	1,615	497	3,197
	介護報酬額(千円)	2,224	2,116	6,024	1,640	12,004
元	延べ回数(回)	518	429	1,829	634	3,410
	介護報酬額(千円)	2,045	1,709	6,721	2,088	12,563
30	延べ回数(回)	417	367	2,680	675	4,139
	介護報酬額(千円)	1,635	1,453	8,830	2,220	14,138
差	延べ回数(回)	38	100	△214	△137	△213
	2-元 介護報酬額(千円)	179	407	△697	△448	△559

5 障害者福祉事業の推進

❖ 障害者在宅支援事業

(1) 障害者相談支援事業

障害者及び障害児のサービス等利用計画を作成。

主に当会の障害者福祉サービス利用者を対象として計画を作成しました。

【年度別計画相談支援報酬額】

年度	延べ請求回数（回）	報酬額（千円）	増減率（％）
2	591	9,215	△9.4
元	647	10,168	12.4
30	535	9,045	△6.0

(2) 居宅介護（訪問介護）等事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者宅を訪問し身体介護や家事援助等を実施。本年度は、報酬額で7.2％の減となりました。

【年度別報酬額】

年度	延べ利用回数（回）	延べ利用時間（時間）	報酬額（千円）	増減率（％）
2	15,866	14,423	46,949	△7.2
元	16,707	16,097	50,616	△13.4
30	18,673	18,998	58,416	△19.3

【サービス別稼働状況一覧】

事業所 項目	本 所		西 部		四 賀		北 部		計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
身体介護	3,283	2636	683	530	158	79	2,036	1581	6,160	4,826
家事援助	3,737	3656	1,005	1,038	0	0	4,109	3980	8,851	8,674
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0	485	441	485	441
同行援護	53	64	0	0	0	0	262	330	315	394
移動支援	15	22	0	0	0	0	40	66	55	88
合 計	7,088	6,379	1,688	1,569	158	79	6,932	6,398	15,866	14,423

(3) 心身障害児（者）激励行事（ふれあいバスハイク）（市受託事業）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました

❖ 障害者通所・就労支援施設の運営

しいのみ学園

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害児及びその家族に対し、児童福祉法に基づく児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業を実施しました。

(1) 事業実施状況

月	行 事	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・在籍22名でスタート (児童発達16人・放課後デイ6人) ・前期個別懇談 ・園外保育(お花見・城山公園) 	【医療・訓練・相談】 <ul style="list-style-type: none"> ・心理相談(年10回) ・内科健診(年2回) ・神経科診察(年4回) ・ST相談指導(年12回) ・OT相談指導(年10回) ・歯科検診(年1回) ・音楽療法(年6回) 【療育】 <ul style="list-style-type: none"> ・母子通園(毎日) ・単独通園(火・水・木曜日) ・PT訓練 個別指導 ・摂食指導 課題保育 ・体操 マッサージ など ・緊急時の分離 ・看護師による医療行為及び体調管理 【あそび】 <ul style="list-style-type: none"> ・集団あそび 感触あそび ・感覚あそび 運動あそび ・製作 散歩 等 【交流保育】 <ul style="list-style-type: none"> ・南松本保育園 【その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会(月1回) ・身体測定(月1回) ・お話し会(年3回) ・母親学級(年2回) 【放課後デイサービスの実施】 <ul style="list-style-type: none"> ・随時受け入れ ★職員研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・中南信地区母子通園施設職員研修会(年2回) ★新入園児利用契約(随時) ★前年度卒園児の養護学校、保育園訪問 ★他の医療・福祉機関との情報共有、ケア会議等連携 ★就学指導委員会、教育相談 ★実習・見学実習生受け入れ (PT・施設実習)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育(スカイパーク) 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の苗植え、種まき ・誕生会(4・5・6月生まれ) ・園外保育(アルプス公園) 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕飾り ・プールあそび ・父親参観日 ・南松本保育園との交流(夏まつり) 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会(7・8・9月生れ) ・後期個別懇談会 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育(アルプスあづみの公園) ・野外療育(茶臼山動物園) ・南松本保育園との交流 ・いもほり 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・やきいも会 ・家族参観日 ・誕生会(10・11・12月生れ) ・南松本保育園との交流(しいのみ学園にて) 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・南松本保育園との交流 ・もみの木飾り ・クリスマス会 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月ゲームあそび 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・豆まき 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会(1・2・3月生れ) ・お別れ会 ・卒園式 	

(2) 年度別開所並びに利用者の状況

(令和3年3月31日現在)

年度	利用 定員	開園 日数	在園児 人数	年齢区分			障害別					延人員数 (保護者含)	園児 延人数	1日平均 園児数
				3歳 未満	3~ 6歳	7歳 以上	肢体 不自由	知的 障害	盲・ ろうあ	その他	重複障害 (再掲)			
2	10	232	22	8	14		18	4	0	0	22	3,798	1,899	8.19
		232	6			6	3	3	0	0	6		174	0.75
元	10	227	21	7	14		19	2	0	0	20	4,860	2,430	10.7
		227	5			5	3	2	0	0	5		161	0.7
30	10	236	23	11	12		21	2	0	0	21	4,752	2,286	9.7
		236	5			5	3	2	0	0	5		164	0.7

(上段…児童発達支援事業 下段…放課後等デイサービス事業)

(3) 運営費収入の状況

年度	障害児通所給付(円)	利用者負担金(円)	計(円)	増減率(%)
2	23,434,112	393,418	23,827,593	△19.8
元	28,953,338	753,742	29,707,080	7.8
30	26,383,581	1,186,460	27,570,041	△7.4

心身障害者福祉センター

(1) 日常生活訓練事業

<やまなみ学級>

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、就労の機会を得がたい在宅の重度障害者と保護者を対象に、訓練・学習・創作活動や野学習等を行う中で、仲間との交流を深め、生きがいを高めました。

・日 時 毎週月・木曜日及第3週の金曜日 午前9時30分～午後3時

(実施回数 計93回)

・対 象 在宅重度障害者及び家族 在籍者数 7名(男3名、女4名)

・送 迎 リフト付きバス2台運行(車いす4台乗車可能)

・講 師 機能訓練:理学療法士

学 習:ボランティア5名の協力により運営

(社会、体育、科学、読み聞かせ、音楽療法)

(2) 社会適応訓練事業

講座名	内 容			回数	参 加 延人員
手 話	手話や聴力障害について学び、障害者との交流を深めた。(5月~3月)	昼・夜	I	0	0
			II	0	0
パソコン 要約筆記	要約筆記の必要性を知り実践に向けて指導を受けた。			0	0
失語症者と ともに	失語症に対する理解を深め、患者の自立を助け、社会参加のきっかけとした。			8	98

(3) 創造・軽作業事業

講座名	内 容	回数	参 加 延人員
絵 画	各自の自由な方法(水彩・油絵・木炭・クレパス等)により絵画に親しんだ。	17	43
木 彫	初歩的な物から始め木彫の技術を学び創作を楽しんだ。	18	104
陶 芸	土に慣れ親しみながら、小作品の創作を楽しんだ。	10	86
書 道	個々に応じて指導・アドバイスを受け、書を楽しんだ。	14	105
パッチワーク	聴力障害、及び身体障害者を中心に創作を楽しんだ。 (グループ)	5	25
レンゲつつじ	聴覚障害者と交流を深めた。	9	105
デフクローバー	障害者同志が交流し社会参加をめざした。	18	207

(4) その他 (レクリエーション等)

講座名	内 容	回数	参 加 延人員
うたの教室	楽しみやすい曲を楽しく歌い、リフレッシュを図った。	15	162
わくわく 体操教室	個々の障害に応じた指導で体力維持と機能回復を図った。	36	242

(5) 施設の主な利用団体名

松本失語症友の会、県心理リハビリテーションの会松本地区、松本市聴覚障害者社会参加支援協会、松本市しいのみ会、松本市聴覚障害者協会、長野県聴覚障害者協会松本支部、松葉会、中信地区言語聴覚士会

(6) 送迎サービス

松本市から貸与されている送迎用車輛（リフト付バス2台）とリース車両を運行し、障害者の送迎サービスを実施

年 度	1号車(ワゴン)		3号車(ワゴン)		合 計	
	年 間 稼働日数	利用者数	年 間 稼働日数	利用者数	年 間 稼働日数	利用者数
2	77	315	170	1,729	247	2,044
元	103	571	170	1,959	273	2,530
30	113	637	191	2,090	304	2,727

(7) 部屋別利用状況

年 度	室 名	集会室	訓練室	計
	2	件 数	229	257
人 員		1,847	2,902	4,749
元	件 数	355	326	681
	人 員	4,427	4,056	8,483
30	件 数	276	252	528
	人 員	2,994	3,619	6,613

(8) 目的別利用状況

利用 目的 年度	開館 日数	内容	一般 利用者						計
				日常生 活訓練	社会適 応訓練	創 作 軽作業	レクリエー ション	その他	
2	347	件数	205	93	73	64	51	0	486
		人数	2,156	1,088	738	363	404	0	4,749
元	348	件数	255	99	189	80	66	0	689
		人数	3,474	1,306	2,706	534	522	0	8,542
30	347	件数	216	95	82	66	69	0	528
		人数	3,354	1,284	1,035	310	630	0	6,613

(9) 運営費収入の状況

年度	地域活動支援事業 収入 (円)	地域活動支援事業対象 外利用者負担金 (円)	計 (円)	増減率 (%)
2	1,632,570	83,600	1,716,170	△11.6
元	1,831,650	108,800	1,940,450	0.3
30	1,853,670	81,400	1,935,070	△5.7

希望の家

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

特に本年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、事業における生産活動収入が大幅に減少、また管理運営にあたっては、県・市及び本会対策本部の対応方針を基本に据えた感染防止対策を徹底し事業を実施しました。

※ 利用者の通所制限（午前・午後の部） 4月23日～5月31日（23日間）
[一部在宅支援対応]

※ 喫茶ポリジの臨時休業 ① 4月13日～6月14日（41日間）
② 1月14日～2月7日（21日間）

(1) 事業内容

作業指導を通して、障害者の就労意欲を高め、技術の獲得、人間関係の習得及び基本的な生活習慣の習得等について指導しました。

コロナ禍、輸出・観光・イベント等に関わる受注の激減、また不要不急の外出自粛や「3密」の回避等による自主製品販売会の中止、喫茶利用客の減少などの影響を受けましたが、その上で、現状を踏まえた取引先の新規開拓、自主製品の開発、新たな販売機会の企画等に取り組みました。

ア 企業からの受託事業

- ・コトブキパック（ダンボール等の仕切り組み立て）
- ・PIP（菓子等の箱折り）
- ・日進ピー・ディー・エス（菓子の袋詰め・箱入れ、そば検品・箱入れ）
- ・松本市役所、金融機関（封入・封折作業）
- ・ヤマサ（シール貼り、封入等）
- ・ハーロムアルマ（モミガライト箱詰め）
- ・マルヤ、稲村印章（タオル折り、袋入れ）
- ・丸二ちきりや（封筒作り、封折り）
- ・松本山雅（整理券カット）
- ・日野金属（分別作業）
- ・NPO木にかえる（木彫仕上げ）

イ リサイクル事業

- ・新聞、広告、雑誌、空き缶、牛乳パック・アルミ缶等の回収
- ・資源物の仕分け、分別作業、積み込み運搬

ウ 喫茶事業

- ・営業日：171日（前年度：229日）
- ・喫茶ポリジの管理・運営を通じた就労訓練
（店内清掃、接客、厨房作業、コーヒー豆販売等）
- ・喫茶ポリジ「木陰マルシェ」の開催（9回）
感染防止対策をとったうえで、地域との交流や利用者支援のため、ポリジ前庭等において本会が運営する就労継続支援5事業所の共同店舗として開催
- ・「ちょこっとランチ」販売会（12回）
- ・特別企画展「岡田希望の家の藍染め展」の開催
- ・弁当等配達（お届け隊）

※ 臨時休業に伴うポリジスタッフ（利用者）のウォーミングアップ期間の設定

エ 外部就労

- ・合同庁舎清掃（年46回）
- ・合同庁舎庭木の剪定（6回）
- ・総合社会福祉センター清掃（コロナ感染状況を踏まえて実施／97回）

オ 自主製品の製作・販売・委託販売（松本市立博物館）

- ・藍染製品（ショール、ハンカチ、日本手拭い、コースター、バッグ）
- ・牛乳パックでつくる手すきハガキ・カード
- ・ミサンガ、刺し子、織り物、編み物等
- ・その他小物（消臭ポット・ポリジコーヒー粉再利用）

カ 作業収入、工賃支給の実績

【受託加工・自主生産等作業収入、工賃支給額】

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
2	1,941,577	△35.9	1,628,807	△36.5
元	3,030,857	10.7	2,566,007	17.2
30	2,737,422	△4.3	2,189,400	△18.7

【喫茶事業収入、工賃支給額】

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
2	3,090,333	△33.5	97,106	△63.9
元	4,644,500	14.3	269,277	△4.2
30	4,064,115	2.0	281,000	29.2

【喫茶事業 来客数と5施設の売上】

年度	延べ来客数（人）	増減率（％）	5施設売上（円）	増減率（％）
2	3,213	△44.5	1,551,843	74.9
元	5,785	15.2	887,390	10.0
30	5,022	0.3	804,840	7.6

(2) 生活訓練

- ア 社会性（挨拶、言葉づかい、共助）
- イ ADLの向上（日常生活動作）身支度、食事、排泄、清潔保持
- ウ IADLの向上（手段的生活動作）洗濯、洗濯干し、服薬、食洗、清掃
- エ 外食（喫茶ポリジにて）
- オ 金銭授受支援（喫茶ポリジ・飲料訪問販売）
- カ 喫茶ポリジ「木陰マルシェ」の運営（テント・タープ設営スタッフ）

(3) 社会見学「わがまち探訪」

新型コロナウイルス感染防止対策として、感染リスクを避け、利用者や家族の安全・安心を第一に踏まえた企画として、地域で暮らす者として身近な地域に視点を置いた「わがまち探訪」を実施しました。

- ＜探検地＞
- ① 南部公園（体力づくり、自然観察、レクリエーション）
 - ② なんなんひろば（災害時避難場所の見学、防災備品の説明）
 - ③ イオン南松本店（店内見学、買い物）

(4) バザー等地域行事への参加（喫茶ポリジ「木陰マルシェ」を通じて地域との交流）

(5) 利用者懇談・保護者との個別面談

(6) 実習生及びボランティアの受け入れ

- ア 実習生の受け入れ（松本養護学校、寿台養護学校）
- イ 地域づくり職員との懇談会（松原地区・寿台地区の公民館主事）
- ウ 在宅、または移行利用希望者の見学

(7) 在籍者の状況 (令和3年3月31日現在)

【障害状況】 (単位：人)

障害区分	男	女	計
知的障害者	12	6	18
身体障害者(知的重複)	1	0	1
精神障害者(知的重複)	0	1	1
その他	0	0	0
計	13	7	20

【年齢】 (単位：人)

年齢	男	女	計
20歳未満	1	1	2
20～29歳	6	2	8
30～39歳	2	2	4
40～49歳	3	1	4
50歳以上	1	1	2
計	13	7	20

(8) 開所日数・利用者数

年度	開所日数	通所延べ人数	登録人数	一日平均利用人数
2	241日	4,239人	21人	17.6人
元	238日	4,210人	20人	17.0人
30	239日	4,216人	20人	17.6人

(9) 年間行事

- 4月 入所式
- 10月 社会見学「わがまち探訪」
- 11月 健康相談
- 12月 避難誘導訓練(自衛消防訓練)、年末おつかれ様会、大掃除
- 3月 大掃除、年度末棚卸

(10) 運営費収入の状況(送迎代等含む)

年度	利用料収入(円)	増減率(%)	利用者負担金収入(円)	増減率(%)
2	28,094,392	△2.8	91,200	△28.9
元	28,916,523	0.1	128,300	△27.5
30	28,886,359	△13.4	177,000	△5.3

(11) 利用者工賃の補填 125千円

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生産活動収入(受託・自主生産・喫茶事業)が減少し、過去3年間の最低工賃額を下回ったため、積立金を取り崩し、利用者工賃の補填・支払いを行いました。(6月を除く4～9月が対象)

岡田希望の家

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

(1) 事業内容

<受託事業>

- ア 民間企業からの受注作業（大徳紙商事、タイヨー、プリントショップ・ミネ、セルプセンター協議会、ハーロムアルマ、カミジョウパック）
 - ・段ボール等の紙器組立・お土産のバーコード、タグ付け・梱包・封入等作業
- イ 合同庁舎清掃49回（月3～4回）

<自主生産事業>

- ア リサイクル事業
 - ・アルミ缶回収・牛乳パック、新聞紙、段ボール、雑誌回収
- イ 自主製品の製作・販売
 - ・製作品 手芸作品（猫ティッシュケース、ねこはんでん、刺し子ふきん等）
染色品（草木染め・藍の生葉染めショール、草木染め・藍の型抜きハンカチ等）
 - ・委託販売：旧開智学校校舎、時計博物館、鎌倉市福祉施設店舗スーク、浅間温泉ホテル玉の湯
 - ・販売活動（市プラチナ大学での販売、ナイスハートバザール2回/年（アイシティ）、合同庁舎販売会 → 新型コロナウイルス感染症流行のため中止
 - ・新規販売先：浅間温泉にここ市、柳澤林業ソマイチ
 - ・草木染パネル展示・販売会：令和2年10月19日～29日、（カフェポリジ）
 - ・講習会の実施 年4回

ウ 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
2	2,573,187	△12.9	2,231,300	△22.8
元	2,953,565	△16.8	2,890,900	△1.9
30	3,549,423	△4.7	2,948,300	△14.7

<その他の活動>

- ア 生活支援
 - ・ラジオ体操（毎日）・散策
 - ・料理実習昼食作り（年4回）・みそ汁作り（随時）
- イ 行事
 - ふれあいまつり、岡田夏まつり地域交流会、市内見学
→ 新型コロナウイルス感染症流行のため中止

社会見学、忘年会

リフレッシュの日…利用者が自分達で企画、実行する（7回）

ウ 利用者及び保護者との懇談、相談支援（随時）

エ 実習生・ボランティア、見学受入

・岡田地区民生児童委員及び岡田地区ボランティア

・きずなボランティア（月2回）

・ナルクボランティア（月1回）・日常ボランティア

→ 新型コロナウイルス感染症流行のため受入れなし

オ 健康診断

・健康チェック（年1回 身長、体重、血圧、検尿）

カ 保護者会：保護者会主催

・保護者会（年3回）

・松本市及び松本市社会福祉協議会への陳情

キ 職員研修

・ケース検討

・コロナ禍における AED の使用について

・施設職員 ABA（応用行動分析学）支援入門

・感染症対策

(2) 在籍者の状況（令和3年3月31日現在）

【障害状況】

(単位：人)

障害区分	男	女	計
知的障害	10	1	11
身体障害（知的重複）	2	4	6
精神障害（知的重複）	0	0	0
その他	0	0	0
計	12	5	17

【年齢】

(単位：人)

年齢	男	女	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	8	1	9
30～39歳	0	2	2
40～49歳	3	2	5
50～59歳	1	0	1
計	12	5	17

(3) 開所日数・利用者数

年度	開所日数	通所延人数	登録人数	1日平均 利用人数
2	241日	3,844人	17人	16.0人
元	238日	3,719人	17人	15.7人
30	239日	3,486人	16人	14.6人

【ボランティアの来所状況】

年度	来所延人数	月平均の 来所人数
2	1人	0人
元	178人	14.8人
30	176人	14.7人

※2年度は新型コロナウイルス感染予防のため、ボランティアの受け入れを制限しました。

(4) 年間行事

月	主な行事
4月	・リフレッシュの日（公園へ花見、散策）
6月	・保護者会 ・リフレッシュの日（トランプ大会） ・健康チェック
7月	・健康チェック ・避難訓練
8月	・リフレッシュの日（岡田福祉ひろばエルダーシステムによる運動） ・社会見学（蓼科アミューズメント水族館）
9月	・夏の食事会 ・ワックス掛け
10月	・社会見学（飯田市美術博物館） ・避難訓練（消防署指導）
11月	・リフレッシュの日（田溝池ウォーキング）
12月	・忘年会
2月	・手芸講習会 ・リフレッシュの日（書道）
3月	・保護者会 ・シェイクアウト訓練 ・リフレッシュの日（ボウリング） ・藍染講習会

(5) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入 （円）	増減率（％）
2	25,464,220	△0.2	253,760	△7.7
元	25,526,164	6.6	275,040	24.7
30	23,956,566	1.5	221,150	0.9

(6) 利用者工賃の補填 279千円

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生産活動収入（受託・自主生産）が減少し、過去3年間の最低工賃額を下回ったため、積立金を取り崩し、利用者工賃の補填・支払いを行いました。（4～9月が対象）

障がい者就労センター・はた

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

(1) 作業訓練

ア 自主生産

- ・農業（借用している畑 1,500 m²とブルーベリー園及びハウス 2 棟で、生産の安定化と冬場作業を実施。なすの契約栽培による販売ルートの確保）
- ・木工（木べら、菜箸、スプーン等）
- ・縫製（牛乳パック再利用のツール、雑巾、手織りマット、マスク、マスクケース等）
- ・資源回収（アルミ缶、新聞紙、段ボール、牛乳パック、雑誌、チラシ広告、その他紙類、一升瓶、ビール瓶）
- ・トイレットペーパー販売（牛乳パックと交換）
- ・石焼き芋（10月～3月）
- ・販売会
ポリジ木陰マルシェ 6月から3月 計10回
北ふれあいホーム販売会 8月7日(金)、28日(金)
- ・常設販売（波田保健福祉センター正面玄関、カフェ・ポリジ、風穴の里）

イ 受託加工

- ・部品加工等（マクセルイズミ(株)、(株)プラルト、(有)PIP、(有)犬飼工業、合同会社やまびこ屋、キッセイコムテック(株)、(公財)自然農法国際研究開発センター）

ウ 施設外就労

- ・清掃 松本市西部福祉課（松本市波田保健福祉センターの清掃）
- ・花壇整備（スカイパーク）
- ・りんごの摘果と葉摘み（太田農園）
- ・りんごの箱詰め（JA松本ハイランド果実共選所）

(2) 生活訓練

- ・ラジオ体操
- ・ミーティング（順番で進行役、作業と生活の反省や課題を話し合う）
- ・生活雑事（順番でお茶当番、ゴミ当番を実施）

(3) 社会訓練

- ・社会見学 6月28日(金) 新型コロナ感染予防のため中止
10月23日(金) 千曲市・あんずの里アグリパーク

(4) 就労支援（就職活動）

就労移行事業所へ移行 2名

- (5) クラブの時間
平日で0の付く日（10日、20日、30日）の午後に実施。内容は、軽運動、カラオケ、ゲーム、DVD鑑賞、読書、ぬり絵、朗読、七夕短冊づくり等
- (6) 行事
7月10日（金）お楽しみ食事会
12月10日（木）クリスマス会
1月4日（月）新年会
- (7) 健康相談
男女別に隔月で、松本市西部保健センター保健師による相談を実施
身長、体重、血圧測定と相談
- (8) ボランティア・実習生・視察の受け入れ
・個人、団体ボランティア 受入れ中止
・長野県松本養護学校高等部1年実習生 11月9日～13日 1名
・長野県安曇養護学校高等部2年実習生 11月16日～20日 1名
・長野県安曇養護学校高等部3年実習生 10月27日～11月6日 1名
- (9) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
2	6,324,423	△1.5	5,090,183	2.3
元	6,421,707	9.5	4,978,044	△3.5
30	5,862,659	4.2	4,995,437	5.9

- (10) 在籍者の状況（令和3年3月31日現在）

【障害状況（重複障害含む）】（単位：人）

障害区分	男	女	計
知的障害者	8	8	16
身体障害者	3	0	3
精神障害者	5	4	9
重複障害者	2	0	2
合計	18	12	30

【年齢】（単位：人）

年齢	男	女	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	5	3	8
30～39歳	2	3	5
40～49歳	5	4	9
50～59歳	3	0	3
60歳以上	3	2	5
計	18	12	30

(11) 開所日数・利用状況

年度	開所日数	通所延人数	登録人数	1日平均利用人数
2	241日	5,735人	30人	23.8人
元	236日	6,191人	32人	26.2人
30	240日	6,365人	33人	26.5人

(12) 運営費収入の状況

年度	利用料収入(円)	増減率(%)	利用者負担金収入(円)	増減率(%)
2	42,477,688	△6.5	217,751	△4.9
元	45,446,414	△2.3	229,007	△9.6
30	46,532,283	6.4	253,443	△4.3

南ふれあいホーム

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行いました。

(1) サービス提供の内容

就労継続支援B型サービスは、就労に関する能力の向上を目的に、サービス管理責任者が作成した「個別支援計画」に基づき、利用者の同意を得て提供しています。

ア 訓練等給付費対象サービス内容

サービスの種類	サービスの内容
相談及び援助	利用者が希望する生活や心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を実施 ・利用希望者等からの相談、面接、見学、体験 ・利用者からの日常的な相談、面接 ・利用者の個別支援計画作成のための面接（基本的に6ヶ月毎）

作業訓練	<p>自主生産、受託作業等を通じ、生産活動の機会を提供し、合わせて一般就労に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練、その他の便宜を適切かつ効果的に実施</p> <p>※工賃の支払いについて 上記生産活動における事業収入から必要経費を差し引いた額に相当する金額を工賃として、生産活動に従事している利用者に支払い。</p> <p>○自主生産 食品：クッキー、シフォンケーキ、マフィン、パン、山型食パン等 縫製品：牛乳パックのいす、ふきん、刺し子花ふきん、台ふきん、てぬぐい、巾着袋等</p> <p>○自主製品の販売先 総合社会福祉センター、波田支所、就労センター・はた、J A、松本市立博物館、ポリジ・マルシェ等</p> <p>○受託作業 7社 工業製品（ボンド付）・段ボール紙、厚紙製品（ボンド付、テープ貼り、組み立て等） 菓子製品の箱折り、ボンド付 パッケージ関係（紙袋へのひも付け、シール貼り等）、贈答タオル梱包</p>
実習及び求職活動等の支援	<p>必要に応じて、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携を取りながら会社説明会への参加の支援を実施</p> <p>就労準備… 就労形態の説明、障害者手帳の申請支援、医療機関との連携、就労支援センターの補助、</p> <p>就労実績… 0名</p>
健康管理	<p>利用者より健康状態の聞き取りや健康相談を行うなど健康保持のための適切な支援を実施</p>

イ 訓練等給付費対象外サービス内容

サービスの種類	サービスの内容
生活訓練	<p>施設内清掃や各種当番等を通じ、日常生活に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を行い、その他便宜を適切かつ効果的に実施</p> <p>材料費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂く。</p> <p>朝、夕のミーティング… 出欠席者連絡・作業予定の連絡・分担決め 行事・制度・規律等の連絡 ・作業時間の集計等</p> <p>日常的な生活訓練等… 対人関係・セルフケア・金銭管理・制度利用・食事・睡眠・服薬・通院等の指導、各種当番の実施（ミーティングの司会、お茶関係、静養室清掃）、施設内清掃の実施</p>
社会訓練	<p>社会見学、研修会、交流会、各種行事等を通じ、社会生活に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を行い、その他便宜を適切かつ効果的に実施。</p> <p>参加費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂く。</p> <p>社会見学… 10月23日（飯田市・天竜舟下り）</p>
サークル活動	<p>各種サークル活動を通じ、コミュニケーション、レクリエーション、リフレッシュ、自信回復、体力回復、外出等の機会を提供。</p> <p>参加費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂く。</p> <p>サークルの内容… お花見、クリスマス会等</p> <p>利用契約者全体での活動… 月予定確認、行事等予定決めと実施</p>

(2) 在籍者の状況（令和3年3月31日現在）

【男女別】

男	女	合計
17人	16人	33人

新規契約者6名
 契約解除者2名
 （内訳：他施設利用、サービス利用
 停止）

【年齢別内訳】

（単位：人）

年齢	男	女	計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	0	4	4
30～39歳	2	2	4
40～49歳	5	5	10
50～59歳	7	4	11
60歳以上	3	1	4
合計	17	16	33

(3) 利用状況

【開所日数、利用者通所延人数】

年度	開所日数	利用者延人数	利用者1日平均通所人数
2	243日	4,657人	19.2人
元	239日	4,288人	17.9人
30	240日	4,075人	17.0人

【ボランティアの来所】

年度	来所延人数	月平均の来所人数
2	0人	0人
元	120人	10.0人
30	104人	8.7人

※2年度は新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティアの受け入れを中止しました。

(4) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（%）	工賃支給額（円）	増減率（%）
2	7,206,329	△6.1	5,580,618	△8.2
元	7,670,502	△2.2	6,076,025	△13.6
30	7,848,199	9.4	7,035,165	5.5

(5) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（%）	利用者負担金収入（円）	増減率（%）
2	33,072,078	△2.9	129,422	△7.2
元	34,044,840	12.8	139,422	△8.3
30	30,176,312	△14.8	152,086	36.3

(6) その他

実習生受入延人数 25人（信州大学医学部看護学科23名、松本短期大学幼児保育学科2名）

北ふれあいホーム

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、就労継続支援B型事業所として、障害者総合支援法等関係法令の理念に基づき、利用者の自立と社会活動への参加を促進することを目的とし、通所による就労及び生産活動の機会を提供するとともに、必要な能力・知識等が高まった者については一般就労に移行するための支援等必要なサービスを適切に行いました。

(1) 訓練内容

ア 作業訓練

(ア) 自主製品作業

- ・パンの製造販売
- ・ラスク及びパウンドケーキの製造販売

(イ) 販売活動

- ・出張販売（各地区ふれあいまつり、地元高等学校、プラチナ大学文化祭、各地区福祉ひろば等）は新型コロナ感染予防のため中止となりました
- ・店舗販売、訪問販売、パンと菓子の注文販売

(ウ) 民間企業からの受注作業

- ・自動車部品関係 2社
- ・会報等発送作業 2社
- ・不定期封入作業

(エ) 生活訓練

- ・朝と夕方のミーティング、作業の予定と反省、連絡調整
- ・行事、イベント等の進め方と記録と洗濯と清掃の当番制を実施

イ 社会訓練 社会見学（八ヶ岳方面）

(2) 在籍者の状況（令和3年3月31日現在）

【男女別】

男	女	合計
20人	6人	26人

【年齢別内訳】

（単位：人）

年齢	男	女	計
20歳未満	1	0	1
20～29歳	2	1	3
30～39歳	0	0	0
40～49歳	8	1	9
50～59歳	4	4	8
60歳以上	5	0	5
合計	20	6	26

(3) 利用状況

【開所日数、利用者通所延人数】

年度	開所日数	利用者通所延人数	1日平均通所人数
2	241日	5,210人	21.7人
元	240日	4,913人	20.5人
30	240日	4,192人	17.5人

【ボランティアの来所】

年度	来所延人数	月平均の来所人数
2	0人	0人
元	125人	10.0人
30	126人	10.5人

※2年度は新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティアの受け入れを中止しました。

(4) 相談、面接業務

- ・通所面談、指導員による相談（毎日の生活の中での相談）

(5) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
2	10,018,309	△3.5	7,167,965	1.3
元	10,380,837	△0.8	7,076,315	△3.8
30	10,468,351	5.2	7,383,690	4.7

(6) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入（円）	増減率（％）
2	37,180,401	6.4	135,574	△23.5
元	34,951,566	16.8	177,286	47.5
30	29,931,961	△15.5	120,398	115.8

(7) 視察及び実習の受け入れ

- ア 信州大学医学部保健学科看護学専攻実習 23名
- イ 松本短期大学幼児保育学科実習 2名
- ウ 寿台養護学校キャンパス高等部実習 1名

グループホーム井川城（愛称 にじの家）

障害者総合支援法に規定する共同生活援助事業所として、地域で共同生活を営むことができる知的障害者に対して、住環境を整備して生活の場を提供し、日常生活の支援や相談支援を行いました。

(1) サービス提供の内容

ア 個別支援計画の作成及び相談支援

入居者及び家族と面談を行い、個別支援計画を作成。それに基づくサービスの提供と相談支援の実施

イ 地域で生き生きと生活できるよう個々の入居者のケア会議への参加と、必要に応じた他事業所の相談支援員等との連携

ウ 日常生活上の支援

(ア) 世話人による個別支援計画に基づく、体調管理（検温、血圧）、服薬管理、食事提供、金銭管理、個々のニーズと障害特性に沿った支援

(イ) 安心して共同生活を送れるよう相談支援を随時実施

(ウ) 健康維持支援の一環としてを通院同行を実施

エ 余暇活動支援

外食やレクリエーション等余暇活動支援、地域の行事等への参加

（クリスマス会、河川清掃等の参加）

※新型コロナウイルス感染症により多くの行事が中止になりました。

(2) 入居者状況（令和3年3月31日現在）

【入居者の内訳】（単位：人）

年齢	男	女	計
20～29歳	1	1	2
30～39歳	1	0	1
40～49歳	1	0	1
50～59歳	1	1	2
合計	4	2	6

【開所日数、利用者数】（単位：人）

年度	開所日数	利用延人数	1日平均利用者数
2	365日	1,869	5.1
元	366日	1,862	5.1
30	365日	1,868	5.1

(3) 運営費収入の状況（単位：円）

年度	訓練等給付費	家賃収入	収入合計	増減率(%)
2	6,098,887	720,000	6,818,887	3.2
元	5,887,253	720,000	6,607,253	0.7
30	5,841,682	720,000	6,561,682	△1.9

(4) その他

- ・ 7月 施設内の衛生管理、感染対策について
- ・ 9月 高めよう防災力（市出前講座）
- ・ 9月 洪水時避難訓練実施（最寄り避難場所まで）

新たなグループホームの整備

新たなグループホーム整備について、グループホーム新設整備事業計画を策定し事業を推進しました。

事業用地の取得、設計業者・建築業者の入札を実施・請負契約の締結、また入居者・世話人の募集も行い、準備を進めました。

(1) 整備施設概要

- ア 建設地 松本市水汲 60-1（土地面積 816 m²）
- イ 建築規模 床面積 206.61 m² 建築面積 235.48 m²
- ウ 整備規模 定員 7名（居室 6 部屋、ショートステイ 1 名、管理人室 1 部屋）
リビング、キッチン、トイレ、浴室等共用スペース
- エ 構造 木造平屋建て、バリアフリー設計
- オ 建築費用 土地 29,790 千円 建物 52,800 千円

(2) 竣工予定

令和3年6月末

6 施設の管理運営

複合施設の管理運営

松本市からの指定管理者の指定又は事業の受託により、施設の維持管理、貸館、総合案内等の業務を実施しました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「総合社会福祉センターふれあいまつり」を中止したほか、会議等の中止に伴い大幅に利用者数が減少しました。

(1) 指定管理施設

施設名	年度	開館日数	利用者数(人)	1日平均利用者数(人)
総合社会福祉センター	2	347	54,515	157.1
	元	348	62,652	180.0
	30	347	61,427	177.0
梓川福祉センター	2	293	4,540	15.5
	元	291	9,500	32.6
	30	293	8,773	29.9

(2) 北部福祉複合施設(ふくふくらいず)(受託事業)

施設の維持管理、ボランティアルームの貸館、総合案内等

奈川社会就労センター

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情により就労能力の限られている要保護者等に対して、就労の機会を提供するとともに、必要な知識及び技能の習得など自立支援の向上に努めています。

また、令和元年5月、本所に通じる幹線道路に土砂崩落があり、同年11月に寄合渡分場倉庫等を改修した仮設の作業場に本所機能に移転し事業を実施しています。令和5年度復旧予定であるため、本所への移転は令和6年度中になる見込みです。

(1) 在籍者の状況(令和3年3月31日現在)(単位:人)

事業所	男性	女性	計
本所	2	5	7
寄合渡分場	1	5	6
合計	3	10	13

(2) 事業内容

一般企業から仕事を受注し、その作業に必要な経費を控除した売上金全額を工賃として支給

ア 企業からの受託事業

- (ア) 本所 本多通信工業(株)、(株)アイニックス、シナノカメラ工業(株)、(株)ふるさと奈川
(電子部品の検査及び加工、食品包装)

(イ) 寄合渡分場 (株おむすびころりん本舗、(株)穂高観光食品
(フリーズドライ選別、食品包装)

イ 作業収入、工賃支給額

本年度はコロナウイルス感染拡大により、企業からのフリーズドライ選別・食品包装作業受注が減少し、その影響により作業収入も減となりました。

年度	作業収入額 (円)	増減率 (%)	工賃支給額 (円)	増減率 (%)
2	12,380,904	△10.3	11,080,323	△10.2
元	13,804,646	△8.4	12,342,924	△8.6
30	15,067,632	△10.8	13,504,405	△9.3

ウ 自主事業 施設の社会化を目指した農作物 (トウモロコシ、蕎麦) の栽培

奈川ふれあいの家 (指定管理)

高齢者等の生きがい活動の場と、ひとり暮らしの不安解消・自立を図る居住施設として管理運営

(1) 居住施設 (居室4室)

利用状況: 4月～6月 3世帯3名、7月～10月 2世帯2名、
11月以降 1世帯1名

(2) 共有施設 (広間)

年度	利用者数 (人)	増減 (人)
2	228	△250
元	478	125
30	353	△75

ほのほの広場 (奈川屋内スポーツ施設) (指定管理)

年度	利用者数 (人)	増減 (人)
2	148	△454
元	602	△42
30	644	42

※ 新型コロナウイルス感染症による国の非常事態宣言等により4月～5月、1月～3月は利用を中止したため大幅に減となりました。

7 団体の運営・活動支援

共同募金・日赤事業の推進

(1) 共同募金事業

目標額・実績・配分額

(単位：千円)

共同募金 目標額	募金実績	目標達成率 (%)	令和3年度社協への配分予定額		
			市社協	地区社協	計
34,604	37,260	107.7	8,896	11,562	20,458

(2) 日赤事業

(単位：千円)

日赤活動資金 目標額	募集実績	目標達成率 (%)	令和2年度社協への配分額		
			市地区全体	区分分	奉仕団分
37,822	25,145	66.5	5,646	2,741	1,091

福祉団体の支援並びに連携

(1) 社会福祉団体が行う事業に対して助成金を交付

福祉団体5団体5事業 150千円

(2) 福祉団体との連携

ア 民生委員・児童委員協議会

住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行う民生委員・児童委員協議会に対して、地域福祉、在宅福祉の推進を図るため、活動への支援・協力を実施

イ 高齢者クラブ連合会

高齢者クラブが実施した事業（高齢者クラブ大会）に協力

※例年開催されているその他の事業（高齢者作品展、高齢者健康大会等）は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止

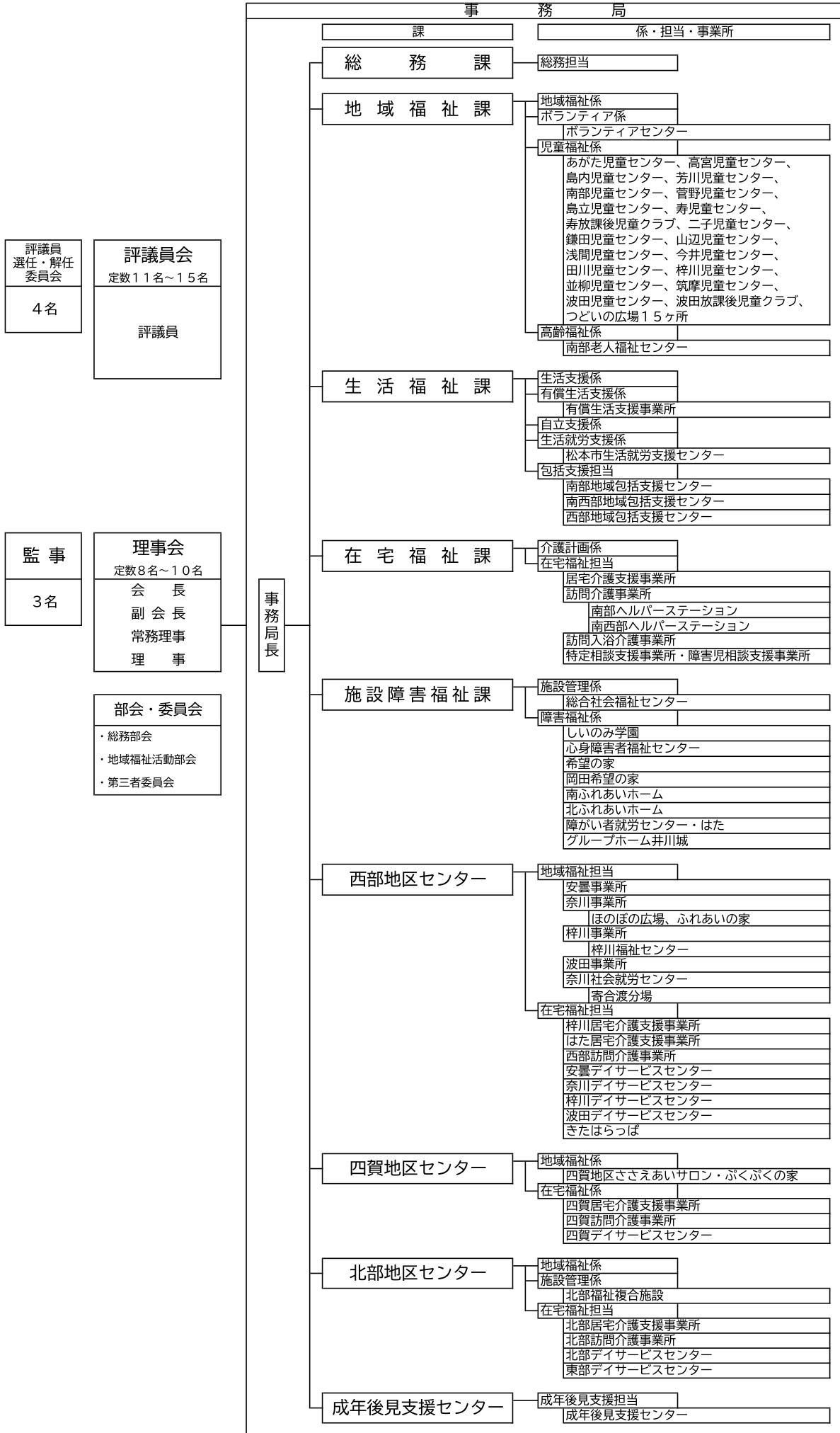
ウ その他福祉団体への支援並びに連携促進

附 属 资 料



社会福祉法人 松本市社会福祉協議会組織図

令和2年4月1日現在



令和2年度 松本市社会福祉協議会職員配置表

令和2年4月1日現在

単位:人

課	係	職員配置数			合計
		正規	嘱託	臨時※	
総務課	総務担当	3	4	2	9
地域福祉課	地域福祉担当	8	1	1	10
	児童センター 放課後児童クラブ つどいの広場	0	61	39	100
	高齢福祉係	0	1	1	2
	計	8	63	41	112
生活福祉課	生活支援係	2	16	1	19
	自立支援係	1	2	4	7
	有償生活支援係	0	3	1	4
	生活就労支援係	3	1	1	5
	地域包括支援センター	8	4	0	12
	計	14	26	7	47
在宅福祉課	介護計画係	2	1	3	6
	在宅福祉担当	20	8	13	41
	計	22	9	16	47
施設障害福祉課	施設管理担当	1	2	2	5
	障害福祉担当	4	21	20	45
	計	5	23	22	50
西部地区センター	地域福祉担当	3	5	1	9
	在宅福祉担当	16	22	36	74
	計	19	27	37	83
四賀地区センター	地域福祉担当	0	3	0	3
	在宅福祉担当	7	10	17	34
	計	7	13	17	37
北部地区センター	地域福祉担当兼施設管理担当	1	3	0	4
	在宅福祉担当	13	15	32	60
	計	14	18	32	64
成年後見支援センター	成年後見支援担当	5	3	0	8
合計		97	186	174	457
平成31年 4月 1日現在		96	186	172	454
平成30年 4月 1日現在		95	180	170	445
平成29年 4月 1日現在		97	176	169	442

※臨時職員：第1種及び第2種臨時職員

松本市社会福祉協議会 苦情（利用者の声）対応件数（年次集計）

1 申出者

	平成28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
利用者（家族含む）・参加者	4	4	4	5	6
（うち匿名）	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)
その他	4	1	6	3	3
（うち匿名）	(2)		(4)	(3)	(3)
合計	8	5	10	8	9

2 苦情の内容（複数該当あり）

	平成28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
職員の態度・言動	3	1	8	6	9
サービスの内容	2				
施設・設備	1	1			
被害、損害の補償	2	1		1	
運営体制		2	2	4	
事務処理					
その他			1		
合計	8	5	11	11	9

3 苦情の原因（複数該当あり）

	平成28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	
職員	態度・言動	1		8	5	5
	技術不足、知識不足	1				1
	不注意・失念	1				
運営	説明不足	1			1	
	サービス・事業内容	1				
	施設・設備		1			
	運営体制		2	1	1	
利用者	誤解、勘違い	1				1
	過度な要求					
協議中・係争中	1	1				
その他・不明（事実確認できず）	1	1	1	1	2	
合計	8	5	10	8	9	

4 苦情のレベル

	平成28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
意見・要望	6	4	7	5	7
要求・請求	2		3	3	2
その他（調停・訴訟）		1			
合計	8	5	10	8	9

5 対応（複数該当あり）

	平成28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	
申立者	説明、報告	4	3	4	6	3
	謝罪	1		2	3	3
	補償・賠償	1				
	匿名のため留保	3	1	3	1	6
事業所内	職員への指導、情報共有	2	1	7	7	9
	職員の担当替え、異動					2
	施設・設備の改善	1	1	1		
	運営体制・事務の改善	1	1	1	1	
	その他					
第三者委員会対応	1	1				
協議中・係争中（年度末時点）	1	1				
合計	15	9	18	18	23	

令和2年度地域福祉活動推進支援事業 確定額一覧

地区名	地区別地域福祉活動計画推進事業		「見守り安心ネットワーク事業」				「地域福祉活動拠点整備事業」				地域ボランティア活動事業		福祉知識・意識向上活動事業		生活支援体制整備事業		合計	
	役員研修 連絡会議 住民福祉意識調査		見守り安心ネットワーク (地区)		見守り安心ネットワーク (町会)		ふれあいまつり 子育て支援 ふれあいいきいきサロン (地区)		ふれあいまつり 子育て支援 ふれあいいきいきサロン (町会)		地域ボランティア活動		地区社協だより 福祉懇談会・福祉講座 介護者支援事業		地域福祉コーディネーター設置事業		決定額	確定額
	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額
第一							40,000	0					70,000	70,000			110,000	70,000
第二	20,000	0					40,000	40,000	81,000	35,000	50,000	50,000	20,000	0	120,000	120,000	331,000	245,000
第三	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	40,000	40,000	90,000	90,000	50,000	50,000	70,000	70,000	128,000	128,000	438,000	438,000
東 部	20,000	20,000	20,000	20,000			30,000	30,000	260,000	240,000	50,000	50,000	60,000	60,000	110,000	110,000	550,000	530,000
中 央	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	240,000	126,000	50,000	50,000	70,000	70,000	118,000	80,601	558,000	406,601
城 北			20,000	20,000			40,000	40,000	172,000	172,000	50,000	50,000	30,000	30,000			312,000	312,000
安 原	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	104,000	104,000	50,000	50,000	70,000	70,000	145,000	145,000	449,000	449,000
城 東	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	40,000	40,000	111,000	86,000	50,000	50,000	70,000	70,000	115,000	115,000	446,000	421,000
白 板			20,000	5,832					188,000	98,000	50,000	50,000	70,000	70,000			328,000	223,832
田 川	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	180,000	180,000	50,000	50,000	70,000	70,000	140,000	140,000	520,000	520,000
庄 内	20,000	20,000	20,000	20,000	140,000	100,000	40,000	40,000	209,000	138,000	50,000	50,000	70,000	70,000	200,000	200,000	749,000	638,000
鎌 田					340,000	180,000	40,000	0	170,000	63,000							550,000	243,000
松 南	20,000	20,000	20,000	20,000	180,000	180,000	40,000	40,000	180,000	160,000	50,000	50,000	70,000	70,000	167,000	167,000	727,000	707,000
島 内	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	40,000	40,000	215,000	129,000	50,000	50,000	70,000	70,000	155,000	155,000	590,000	504,000
中 山			20,000	20,000			20,000	20,000	80,000	8,798			20,000	20,000			140,000	68,798
島 立			20,000	20,000			40,000	40,000	60,000	9,000	50,000	50,000	70,000	70,000	157,000	157,000	397,000	346,000
新 村	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	258,000	137,000			10,000	10,000	98,000	98,000	446,000	325,000
和 田	20,000	20,000	20,000	20,000					75,000	75,000	50,000	50,000	65,000	65,000	108,000	108,000	338,000	338,000
神 林			20,000	20,000			40,000	40,000	20,000	20,000	50,000	50,000	50,000	50,000	108,000	108,000	288,000	288,000
笹 賀	20,000	20,000	20,000	20,000					230,000	113,000	50,000	50,000	70,000	70,000	199,000	199,000	589,000	472,000
芳 川	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	110,000	36,000	50,000	50,000	70,000	70,000			310,000	236,000
寿	20,000	20,000	20,000	0	20,000	20,000	40,000	40,000	106,000	78,000	50,000	50,000	70,000	70,000	20,000	20,000	346,000	298,000
寿 台	20,000	20,000	20,000	20,000	160,000	160,000	40,000	40,000	120,000	103,000	50,000	50,000	70,000	70,000	110,000	110,000	590,000	573,000
岡 田									140,000	140,000	30,000	30,000	20,000	20,000	120,000	0	310,000	190,000
入山辺			20,000	20,000					222,000	47,000	20,000	20,000	10,000	10,000			272,000	97,000
里山辺	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	260,000	199,728	50,000	50,000	70,000	70,000	200,000	200,000	660,000	599,728
今 井	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	40,000	0	120,000	80,000	50,000	50,000	70,000	70,000	102,000	102,000	442,000	362,000
内 田			20,000	20,000			40,000	40,000	138,000	118,000	30,000	30,000	10,000	10,000			238,000	218,000
本 郷	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	20,000	20,000	50,000	50,000	70,000	70,000	200,000	200,000	420,000	420,000
松 原	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	39,700	40,000	40,000	50,000	50,000	70,000	50,000	90,000	90,000	330,000	309,700
四 賀	20,000	20,000	20,000	20,000			40,000	40,000	380,000	360,000	50,000	50,000	70,000	70,000	122,000	122,000	702,000	682,000
安 曇			20,000	20,000			40,000	30,000			50,000	50,000	40,000	30,000	70,000	61,000	220,000	191,000
奈 川	20,000	0	20,000	20,000			40,000	40,000			50,000	50,000	70,000	52,519	61,000	61,000	261,000	223,519
梓 川	20,000	10,089	20,000	0			40,000	40,000	226,000	144,000	50,000	50,000	70,000	70,000	200,000	200,000	626,000	514,089
波 田	20,000	20,000	20,000	20,000					390,000	269,000	50,000	50,000	70,000	70,000	200,000	200,000	750,000	629,000
合 計	480,000	430,089	620,000	565,832	920,000	720,000	1,130,000	999,700	5,195,000	3,618,526	1,480,000	1,480,000	1,945,000	1,877,519	3,563,000	3,396,601	15,333,000	13,088,267

令和2年度 「敬老の日」 行事 地区別実施状況一覧表

地区	単価	人数	行事費 交付額	地区社協 負担金	町会等 負担金他	収入合計	事業総経費	事業内容
第一	700	266	186,200			186,200	186,200	各町会を通して祝金贈呈。
第二	700	628	439,600	188,400	592,100	1,220,100	1,220,100	町会ごとに祝金品贈呈。
第三	700	772	540,400	386,000	517,722	1,444,122	1,444,122	町会ごとに祝金品贈呈。
東部	700	701	490,700		459,920	950,620	950,620	町会ごとに祝金品贈呈。
中央	700	463	324,100	138,900	690,912	1,153,912	1,153,912	町会ごとに祝金品贈呈。
城北	700	1,325	927,500		900,910	1,828,410	1,828,410	町会ごとに祝金品贈呈。
安原	700	703	492,100		978,600	1,470,700	1,470,700	町会ごとに祝金品贈呈。
城東	700	671	469,700		766,511	1,236,211	1,236,211	町会ごとに祝金品贈呈。
白板	700	1,011	707,700	505,500	586,400	1,799,600	1,799,600	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
田川	700	603	422,100	301,500	656,225	1,379,825	1,379,825	1町会は祝賀会を開催。他町会は祝金品贈呈。
庄内	700	1,861	1,302,700	186,100	2,772,999	4,261,799	4,261,799	町会ごとに祝金品贈呈。
鎌田	700	2,514	1,759,800		1,499,407	3,259,207	3,259,207	町会ごとに祝金品贈呈。
松南	700	897	627,900		906,357	1,534,257	1,534,257	町会ごとに祝金品贈呈。
島内	700	1,917	1,341,900	60,000	1,803,831	3,205,731	3,205,731	1町会は祝賀会を開催。他町会は祝金品贈呈。
中山	700	708	495,600	325,149	201,710	1,022,459	1,022,459	町会ごとに祝金品贈呈。
島立	700	1,288	901,600	121,884	524,169	1,547,653	1,547,653	町会ごとに祝金品贈呈。
新村	700	649	454,300		338,705	793,005	793,005	町会ごとに祝金品贈呈。
和田	700	634	443,800		190,200	634,000	634,000	地区全体で祝金品贈呈。
神林	700	901	630,700		197,395	828,095	748,232	町会ごとに祝品贈呈。
笹賀	700	1,573	1,101,100		1,296,457	2,397,557	2,397,557	町会ごとに祝金品贈呈。
芳川	700	2,185	1,529,500	1,092,500	899,466	3,521,466	3,521,466	町会ごとに祝品贈呈。
寿	700	1,865	1,305,500	180,500	1,153,184	2,639,184	2,639,184	町会ごとに祝金品贈呈。
寿台	700	748	523,600		393,100	916,700	916,700	2町会は祝賀会を開催。他町会は祝金品贈呈。
岡田	700	1,039	727,300	526,760	122,925	1,376,985	1,376,985	町会ごとに祝金品贈呈。
入山辺	700	593	415,100	103,200	242,266	760,566	760,566	町会ごとに祝金品贈呈。
里山辺	700	1,938	1,356,600	581,400	435,591	2,373,591	2,373,591	町会ごとに祝金品贈呈。
今井	700	732	512,400		926,360	1,438,760	1,438,760	町会ごとに祝金品贈呈。
内田	700	345	241,500	3,696		245,196	245,196	地区全体で祝金品贈呈。
本郷	700	2,127	1,488,900		440,100	1,929,000	1,929,000	3ブロックごとに祝金品贈呈。
松原	700	335	234,500	28,499		262,999	262,999	地区全体で祝賀会を開催。祝金品贈呈。
四賀	700	1,157	809,900		750,981	1,560,881	1,560,881	町会ごとに祝金品贈呈。1施設で祝賀会開催
安曇	700	339	237,300		282,626	519,926	519,926	町会ごとに祝金品贈呈。
奈川	700	221	154,700		95,136	249,836	249,836	町会ごとに祝賀会を開催。
梓川	700	1,902	1,331,400		735,995	2,067,395	2,067,395	町会ごとに祝金品贈呈。
波田	700	2,507	1,754,900		1,277,818	3,032,718	3,032,718	町会ごとに祝金品贈呈。1町会はりんご狩り実施。
合計		38,118	26,682,600	4,729,988	23,636,078	55,048,666	54,968,803	

令和2年度 ふれあい会食会 実績及び助成対象一覧

	地区名	1人暮らし高齢者数	補助可能者数			実施済み回数 D	実施予定回数 E	決算額 F	参加者数			実施済み食数 J	助成対象食数 K	助成可能対象額 M	助成金決定額 N	補助成金確定額 L	増減 O
			対象者 A	協力者 B	計 C=A+B				対象者 G	協力者 H	計 I=G+H						
1	第一	86	48	10	58	0	2	0	0	0	0	0	58,000	58,000	0	-58,000	
2	第二	212	119	10	129	1	2	187,663	186	29	215	215	129	193,500	129,000	64,500	-64,500
3	第三	220	124	10	134	3	3	392,495	385	52	437	437	402	201,000	201,000	201,000	0
4	東部	252	142	10	152	3	3	521,000	820	75	895	895	456	228,000	228,000	228,000	0
5	中央	139	78	10	88	1	3	61,435	78	10	88	88	88	132,000	132,000	44,000	-88,000
6	城北	391	220	10	230	6	3	347,222	660	128	788	788	690	345,000	345,000	345,000	0
7	安原	206	116	10	126	3	3	388,723	873	69	942	942	378	189,000	189,000	189,000	0
8	城東	211	119	10	129	20	3	388,800	400	108	508	508	387	193,500	193,500	193,500	0
9	白板	294	166	10	176	20	3	585,158	642	167	809	809	528	264,000	264,000	264,000	0
10	田川	189	106	10	116	3	3	246,022	492	72	564	564	348	174,000	174,000	174,000	0
11	庄内	465	262	10	272	7	2	367,205	150	37	187	187	170	272,000	272,000	85,000	-187,000
12	鎌田	591	333	10	343	3	3	587,918	1,288	30	1,318	1,318	1,029	514,500	514,500	514,500	0
13	松南	375	212	10	222	13	3	446,019	636	30	666	666	666	333,000	333,000	333,000	0
14	島内	306	172	10	182	6	3	76,000	122	30	152	152	152	273,000	273,000	76,000	-197,000
15	中山	93	52	10	62	0	3	0	0	0	0	0	93,000	93,000	0	-93,000	
16	島立	194	110	10	120	3	3	386,000	356	30	386	386	360	180,000	180,000	180,000	0
17	新村	88	49	10	59	2	2	63,771	112	22	134	134	118	59,000	59,000	59,000	0
18	和田	69	39	10	49	3	3	170,556	117	90	207	207	147	73,500	73,500	73,500	0
19	神林	112	44	10	54	2	2	40,500	34	20	54	54	54	109,500	54,000	27,000	-27,000
20	笹賀	295	166	10	176	0	2	0	0	0	0	0	176,000	176,000	0	-176,000	
21	芳川	446	252	10	262	3	3	346,915	690	84	774	690	690	393,000	393,000	345,000	-48,000
22	寿	368	208	10	218	3	3	370,852	654	89	743	743	654	327,000	327,000	327,000	0
23	寿台	334	188	10	198	3	3	297,000	582	30	612	612	594	297,000	297,000	297,000	0
24	岡田	232	130	10	140	2	2	140,000	260	62	322	322	280	210,000	140,000	140,000	0
25	入山辺	85	48	10	58	0	3	0	0	0	0	0	87,000	87,000	0	-87,000	
26	里山辺	421	237	10	247	9	3	488,880	1,004	134	1,138	1,138	741	370,500	370,500	370,500	0
27	今井	87	49	10	59	3	3	124,504	316	81	397	397	177	88,500	88,500	88,500	0
28	内田	68	38	10	48	1	3	61,481	55	14	69	69	48	72,000	72,000	24,000	-48,000
29	本郷	671	379	10	389	2	3	63,000	44	14	58	58	58	583,500	583,500	29,000	-554,500
30	松原	68	38	10	48	0	2	0	0	0	0	0	48,000	48,000	0	-48,000	
31	四賀	263	148	10	158	2	2	229,138	296	29	325	325	316	237,000	158,000	158,000	0
32	安曇	74	42	10	52	3	3	75,450	121	30	151	151	151	78,000	78,000	75,450	-2,550
33	奈川	52	29	10	39	2	3	38,559	63	20	83	83	78	58,500	58,500	38,559	-19,941
34	梓川	276	156	10	166	4	3	456,600	480	54	534	534	498	249,000	249,000	249,000	0
35	波田	404	228	10	238	21	3	871,389	684	94	778	778	714	357,000	357,000	357,000	0
		8,637	4,847	350	5,197	157	96	8,820,255	12,600	1,734	14,334	14,250	11,101	7,517,500	7,248,500	5,550,009	-1,698,491

令和2年度 地区生活支援員の活動状況

地区名	主な活動内容
第二	<ul style="list-style-type: none"> ・町会サロン等の通いの場継続支援（7町会） ・地域資源の見える化のためのマップ作成
中央	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶会（オレンジカフェ）等の通いの場継続支援 ・福祉互助会の事業継続支援 ・朝市の継続支援
寿台	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防等のための通いの場としてのいきいき百歳体操支援 ・生活支援サービス寿台マルシェ、街角ランチ「かたらい」の継続支援 ・介護予防のための、ゲーム式のウォーキング記録表の作成
里山辺	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見守り隊立ち上げ支援 ・コロナ禍で閉じこもりがちの方へ「散歩」支援 ・介護予防のためのいきいき百歳体操立ち上げ及び継続支援
四賀	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サービスのためのスマホ講座、健康講座の開催 ・町会サロンの通いの場の継続支援
梓川	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でのサロン開催状況アンケートの実施 ・「かたくりの会」「横沢かたくりの会」通いの場の継続支援
波田	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の理美容店、電気店、NPO法人等地域資源の把握 ・訪問、送迎理美容サービス意見交換会の実施 ・安心マップ作成 ・認知症カフェ開設支援
城北	<ul style="list-style-type: none"> ・オレンジカフェ「カフェすいれん」の活動支援 ・「困りごとの実態調査」に向けての準備（グループワーク、地域ケア会議の開催支援）
白板	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サービスである放光寺町会「お互いさまタクシー」の立ち上げ支援 ・「ご近所支え合いゲーム（ロールプレイング）」の実施
庄内	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源マップの作成 ・生活支援サービスの担い手であるボランティア等の支援者の養成 ・地区の有志運営のサロンや町会サロン等の継続支援
松南	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の課題の「空き家問題、町会活動」の啓発 ・町会サロンの継続支援

和田	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での引きこもりフレイルの早期発見（一人暮らしの方の安否確認等支援） ・雪かきボランティアの募集 ・自主防災講座の実施
笹賀	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け情報誌（ポスターサイズと詳細冊子）の作成 ・町会サロンの継続支援 ・認知症の方への町会サロン参加によるオレンジカフェの立ち上げ支援
寿	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアシステムに関する生活支援サービス支援者となるボランティア等への意識調査の実施 ・介護予防のための通いの場のいきいき百歳体操立ち上げ支援
本郷	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時等の安否確認でスマホが活用できるようにスマホ講座の開催と継続支援 ・サロン活動などの通いの場の立ち上げ支援 ・生活支援サービスガイドブックの作成
松原	<ul style="list-style-type: none"> ・松原サポートの周知と協力体制の拡充 ・生活支援ガイドの作成と配布 ・避難行動要支援者などの見守り体制の検討

令和2年度 日常生活自立支援事業実績報告書

令和3年3月31日

基幹的社協名		松本市 社会福祉協議会					
市町村数		基幹的社協 1市 管内町村 3村		生活支援員数 (3月末現在)		3名(内、活動者数 3名)	
福祉サービスの 利用援助	相談件数	本事業に関する相談					対象外
		相談内容	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	
		問合わせ件数	22件	12件	14件	5件	12件
		初回相談件数	18件	6件	5件	0件	—
		相談援助件数	306件	267件	1,353件	0件	—
		計	346件	285件	1,372件	5件	12件
		延べ支援回数			3,840件		
	契約	本年度契約件数 13名 (内、生保 7名、管内町村 2名)			事業開始からの契約件数	431名	
	解約	本年度解約件数 15名 (内、生保 5名、管内町村 0名)			事業開始からの解約件数	264名	
	実利用者数	159名(内、生活保護利用者 68名、管内町村利用者 7名)					
書類等預かり件数	延べ 基幹的社協 152件、管内町村 7件、計 159件						

令和2年度 成年後見支援センターかけはし 実績報告書 2

令和3年3月31日 現在

〔法人後見等受任状況〕

受任件数 (累計)	対象者																									
	類型				障害種別				市村別						申立人											
	1 後見	2 保佐	3 補助	合 計	1 認知症	2 精神障害	3 知的障害	4 その他	合 計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績村	4 生坂村	5 山形村	6 朝日村	7 筑北村	8 その他	合 計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所 (職権)	5 成年後見支援センター	6 専門職 後見人	合 計	
年度当初	167	139	25	3	167	93	25	30	19	167	103	42	0	5	11	2	1	3	167	90	65	5	3	1	3	167
4月	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	2	2	0	0	2	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	2	1	1	0	2	1	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
9月	2	2	0	0	2	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	2
10月	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	3	3	0	0	3	2	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
2月	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
3月	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	180	148	29	3	180	99	29	31	21	180	115	42	0	5	11	2	1	4	180	101	67	5	3	1	3	180

〔法人後見等支援状況〕

受任件数 (累計)	支援状況																		
	後見				保佐				補助				合計						
	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	合 計	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	合 計	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	合 計	
年度当初	22	262	327	3	76	690	12	96	84	0	14	206	1	6	2	0	3	12	908
4月	20	296	354	8	134	812	13	84	137	3	3	240	1	9	2	0	0	12	1064
5月	24	388	435	11	112	970	13	84	121	4	16	238	1	5	1	0	1	8	1216
6月	26	252	394	8	49	729	16	107	177	1	7	308	1	4	2	0	0	7	1044
7月	18	265	281	19	106	689	16	111	110	7	30	274	1	3	1	0	0	5	968
8月	23	341	296	29	47	736	15	106	86	7	25	239	1	3	3	0	0	7	982
9月	23	326	394	12	76	831	14	118	187	5	20	344	1	3	2	0	1	7	1182
10月	20	263	293	7	135	718	12	91	105	4	29	241	1	3	1	0	0	5	964
11月	20	282	329	8	84	723	15	129	145	3	90	382	1	3	2	0	0	6	1111
12月	20	368	328	5	128	849	11	88	114	2	43	258	1	6	2	0	0	9	1116
1月	18	389	365	10	80	862	10	93	109	2	37	251	1	3	1	0	0	5	1118
2月	22	317	445	5	42	831	17	106	168	1	56	348	1	3	2	0	0	6	1185
合計	256	3749	4241	125	1069	9440	164	1213	1543	39	370	3329	12	51	21	0	5	89	12858

〔会議等出席状況〕

受任件数 (累計)	対応内容												市村別																											
	1 会議				2 研修 主催				3 研修 講師				4 その他 (視察 対応等)				1 松本市		2 安曇野市		3 麻績村		4 生坂村		5 山形村		6 朝日村		7 筑北村		8 その他		合 計							
	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計	1	2	3	合 計				
年度当初	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	0	1	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0
8月	2	0	2	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0	4	2	0	0
9月	2	0	1	1	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0	4	3	0	0
10月	4	0	2	2	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0	8	2	1	0
11月	1	1	1	2	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0	5	3	0	0
12月	4	0	0	0	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1	4	2	2	1
1月	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
2月	1	1	0	3	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0	5	1	1	0
3月	1	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2	0	1	0
合計	18	2	8	8	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1	36	16	5	1

〔終了件数〕

受任件数 (累計)	理由																														
	類型				障害種別				市村別						申立人				理由												
	1 後見	2 保佐	3 補助	合 計	1 認知症	2 精神障害	3 知的障害	4 その他	合 計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績村	4 生坂村	5 山形村	6 朝日村	7 筑北村	8 その他	合 計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所 (職権)	5 成年後見支援センター	6 専門職 後見人	合 計	1 死亡	2 辞任	3 類型 変更	合 計		
年度当初	80	72	6	2	80	60	4	8	8	80	50	21	0	3	4	1	1	0	80	39	34	3	2	0	2	80	58	21	1	80	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	2	2	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	
6月	2	2	0	0	2	2	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	2	
7月	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1		
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	2	1	1	0	2	0	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	2		
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12月	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1		
1月	3	3	0	0	3	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0															

令和2年度 成年後見支援センターかけはし 実績報告書 3

令和3年3月31日 現在

〔市民後見人受任状況〕〔()内の数字は複数での件数〕

受任 件数 (累計)	対 象 者																							
	類 型				障害種別				市 村 別							申 立 人								
	1 後見	2 保佐	3 補助	合 計	1 認 知 症	2 精 神 障 害	3 知 的 障 害	4 そ の 他	合 計	1 松 本 市	2 安 曇 野 市	3 麻 績 村	4 生 坂 村	5 山 形 村	6 朝 日 村	7 筑 北 村	合 計	1 市 町 村 長	2 親 族	3 本 人	4 家 庭 裁 判 所 (職権)	5 成 年 後 見 支 援 セ ン タ ー	6 専 門 職 後 見 人	合 計
年度当初	13 (2)	13 (2)	0	13 (2)	11 (1)	1 (1)	1 (1)	0	13 (2)	10	3						13	10	2	0	0	0	1	13 (2)
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	13	0	13	11	1	1	0	13	10	3	0	0	0	0	0	13	10	2	0	0	0	1	13

〔市民後見人支援状況〕

	市民後見人 支援状況			
	1 定 期 報 告	2 相 談	3 そ の 他	合 計
4月	4	0	5	9
5月	2	9	3	14
6月	4	0	11	15
7月	4	4	2	10
8月	4	0	3	7
9月	4	0	4	8
10月	1	2	3	6
11月	3	13	5	21
12月	4	2	3	9
1月	5	2	3	10
2月	0	3	6	9
3月	5	6	11	22
合計	40	41	59	140

〔市民後見人終了件数〕

件 数 (累 計)	対 象 者														理 由													
	類 型				障害種別				市 村 別							申 立 人			理 由									
	1 後見	2 保佐	3 補助	合 計	1 認 知 症	2 精 神 障 害	3 知 的 障 害	4 そ の 他	合 計	1 松 本 市	2 安 曇 野 市	3 麻 績 村	4 生 坂 村	5 山 形 村	6 朝 日 村	7 筑 北 村	合 計	1 市 町 村 長	2 親 族	3 本 人	4 家 庭 裁 判 所	5 成 年 後 見 支 援 セ ン タ ー	6 専 門 職	合 計	1 死 亡	2 辞 任	3 類 型 変 更	合 計
年度当初	4	4	0	4	4	0	0	0	4	2	2						4	2	1	0	0	1	4	4	4	0	0	4
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	4	0	4	4	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	4	2	1	0	0	1	4	4	4	0	0	4

〔市民後見人現在受任件数〕

9	9	0	0	9	7	1	1	0	9	8	1	0	0	0	0	0	9	8	1	0	0	0	0	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---